

令和5年度第2回朝霞市地域包括支援センター運営協議会 会議次第

日 時 令和6年1月29日（月）

午後1時30分から午後2時30分まで

会 場 朝霞市民会館 3階 会議室（梅）

1 開会

2 議題

（1）令和6年度朝霞市地域包括支援センター運営方針（案）について

（2）朝霞市及び朝霞市地域包括支援センターの事業評価について

（3）その他

3 閉会

資料番号

1

令和6年度

朝霞市地域包括支援センター運営方針（案）

朝霞市長寿はつらつ課

## 【目次】

### I 策定の目的

### II 地域包括支援センターの意義・目的

### III 運営上の基本的な考え方や理念

- 1 公益性の視点
- 2 地域性の視点
- 3 協働性の視点
- 4 予防性の視点

### IV 業務推進の指針

- 1 事業計画の策定
- 2 設置場所
- 3 人員配置基準
- 4 職員の姿勢
- 5 市との連携
- 6 地域との連携
- 7 個人情報保護
- 8 広報活動
- 9 苦情対応
- 10 事業報告及び評価
- 11 その他

### V 具体的な業務

- 1 包括的支援事業
  - (1) 総合相談支援業務
    - ① 実態把握
    - ② 総合相談業務
    - ③ 地域包括支援ネットワーク構築業務
    - ④ 地域住民への啓発活動
  - (2) 権利擁護業務
    - ① 成年後見制度の活用
    - ② 高齢者虐待の防止及び対応
    - ③ 困難事例への対応
    - ④ 消費者被害の防止
  - (3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務
    - ① 包括的・継続的ケアマネジメントの環境整備
    - ② 介護支援専門員に対する支援

- (4) 介護予防ケアマネジメント（第1号介護予防支援事業）
    - ① 介護予防ケアマネジメント業務・日常生活支援総合事業
    - ② 指定介護予防支援業務
  - (5) 在宅医療・介護連携推進事業
  - (6) 生活支援体制整備事業
  - (7) 認知症総合支援事業
    - ① 認知症の早期対応に向けた支援
    - ② 認知症の方と家族への支援
    - ③ 医療・介護・家族の連携支援（任意事業として）
    - ④ 認知症について地域理解の促進支援（任意事業として）
  - (8) 地域ケア会議推進事業（多職種協働による地域支援ネットワークの構築）
- 2 任意事業

## I 策定の目的

この「朝霞市地域包括支援センター運営方針」は、朝霞市地域包括支援センターにおける包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例及び朝霞市地域包括支援センター運営事業実施要綱、そのほか法令に基づき、地域包括支援センターの運営上の基本的な考え方や理念、業務推進の指針等を明確にするとともに、地域包括支援センター業務の円滑で効率的な実施及び適切かつ公正中立な運営に資することを目的に策定します。

## II 地域包括支援センターの意義・目的

地域包括支援センターは、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように、包括的及び継続的な支援を行う地域包括ケアの実現を目的に、地域の高齢者等の心身の健康保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことを業務とし、地域の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援する中核機関として設置しています。

地域包括ケアシステムの構築は市の責務ですが、その構築に向けての中心的役割を果たすことが地域包括支援センターに求められています。地域包括ケアシステムを構築し、かつ有効に機能させるために、保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員等がその専門知識や技能を互いに活かしながら、チームで活動し、地域住民とともに地域のネットワークを構築しつつ、個別サービスのコーディネートも行う地域の中核機関として設置されています。

なお、こうした役割を地域包括支援センターが果たせるように、地域包括支援センターの設置者である市には、「包括的支援事業の効果的な実施のために、介護サービス事業者、医療機関、民生委員、被保険者の地域における自立した日常生活の支援又は要介護状態等となることの予防若しくは要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止のための事業を行う者その他の関係者との連携に努めなければならない」（介護保険法第115条の4第7項）とする努力義務が課せられています。

## III 運営上の基本的な考え方や理念

地域包括支援センターは、地域包括ケアシステムの構築推進を担う中核機関として、担当する地域の特性や実情を踏まえ、地域住民が抱える課題を把握し、「安心して尊厳あるその人らしい生活を送れる、地域包括ケアの実現を目指す」ことを基本運営方針とします。具体的には、市と協働して介護予防・日常生活支援総合事業の円滑な実施と事業の拡充、包括的支援事業における地域ケア会議の充実、在宅医療・介護連携推進事業、生活支援体制整備事業、認知症総合支援事業について推進していきます。

## 1 公益性の視点

地域包括支援センターは、朝霞市の介護・福祉・保健行政の一翼を担う「公益的な機関」として、公正で中立性の高い事業運営を行います。

地域包括支援センターの運営費用は、市民の負担する介護保険料や国・県・市の公費によって賄われていることを十分理解し、適切な事業運営を行います。

## 2 地域性の視点

地域包括支援センターは、地域の介護・福祉サービスの提供体制を支える中核的な機関であるため、担当圏域の地域特性や実情を踏まえた適切かつ柔軟な事業運営を行います。

生活支援体制整備事業や地域ケア会議、地域包括支援センター運営協議会等の場を通じて、地域住民や関係団体、サービス利用者や事業者等の意見を幅広く汲み上げ、日々の活動に反映させるとともに、地域が抱える課題を把握し、解決に向けて積極的に取り組みます。

## 3 協働性の視点

地域包括支援センターの保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員等の専門職は、「縦割り」に業務を行うのではなく、相互に情報を共有し、理念・方針を理解した上で、連携・協働の事務体制を構築し、業務全体を「チーム」として支えます。

また、地域の保健・福祉・医療の専門職やボランティア、民生委員等の関係者と災害時等の対応も見据えた連携を図ります。

## 4 予防性の視点

高齢化率・要介護認定率等の推計、各種事業実績、地域住民のニーズの把握などをもとに地域における課題を見据えた予防的視点を持って活動します。

# IV 業務推進の指針

## 1 事業計画の策定

地域包括支援センターは、地域の実情に応じて必要となる重点課題・重点目標を設定した事業計画を策定し、各地域での特色ある創意工夫をした事業運営に努めます。

事業計画は、地域包括支援センターの基本姿勢を表すものとして毎年度策定します。

## 2 設置場所

地域包括支援センターの設置場所は、運営の基本的視点（公益性、地域性、

協働性、予防性)をふまえ、市と協議の上、事業者が決定するものとします。

### 3 人員配置基準

次に掲げる職種の職員を各1名以上(①～③の合計で4名以上)配置し、1センター当たりの標準的配置人員を6人とします。

- ①保健師その他これに準ずる者
- ②社会福祉士その他これに準ずる者
- ③主任介護支援専門員その他これに準ずる者
- ④介護支援専門員
- ⑤事務員(非常勤職員等)

※ ①保健師に準ずる者は、地域ケア、地域保健等に関する経験のある看護師(准看護師は含まない。)、かつ、高齢者に関する公衆衛生業務経験を1年以上有する者とする。

※ ②社会福祉士に準ずる者は、福祉事務所の現業員等の業務経験が5年以上又は介護支援専門員の業務経験が3年以上あり、かつ、高齢者の保健福祉に関する相談援助業務に3年以上従事した経験を有する者とする。

※ ③主任介護支援専門員に準ずる者は、埼玉県主任介護支援専門員研修の受講対象者の要件を満たす者とする。

### 4 職員の姿勢

地域包括支援センターの業務は、地域に暮らす高齢者が住み慣れた環境で自分らしい生活を継続させるための支援であることを念頭に置き、常に当事者の最善の利益を図るために業務を遂行します。

### 5 市との連携

地域包括支援センター内で解決が困難な問題や情報確認、措置介入が必要な場合は、市と連携して対応します。

市と地域包括支援センターは、市が指定する電算システムで作成する支援経過記録等により支援状況等の情報を共有します。

市と地域包括支援センターは、問題や主訴等についてどのようにアセスメントしたのか、対応の根拠について、必ず記録をします。

### 6 地域との連携

地域包括支援センターは、地域を支える中核的な機関として、介護保険事業者、医療機関、民生委員、社会福祉協議会など、地域における関係者と連携し、地域独自の社会資源によるネットワークを活用して高齢者を支援します。

地域包括ケアの実現には、地域の社会資源の把握とネットワークの構築が重要であることから、様々な社会資源等を活用し、圏域に必要なサービス

や活動の開発、地域への情報提供と利用者のサービスへの結び付け等を行います。さらに、市民を対象にした講座などを実施し、ネットワークの拡充・活性化に努めます。

また、地域で行われている活動を通じて、地域住民や関係団体、サービス利用者等の意見を幅広く汲み上げ、日々の活動に反映させるとともに、地域ケア会議等から、地域が抱える課題を把握し、解決に向けて積極的に取り組みます（生活支援体制整備事業と連動して取り組む。）。

## 7 個人情報保護

地域包括支援センターが保有する高齢者等の個人情報が、業務に関係のない目的で使用され、不特定多数の者に漏れることがないように個人情報保護に関する責任者（常勤）を配置し、情報の管理を徹底するとともに、守秘義務を厳守し、個人情報の保護に留意します。

万一、個人情報の漏えいが発生した場合には、市の示す対応方法に従い、速やかに対応を行います。

地域包括支援センターに併設する事業所がある場合は、事業所の職員等が個人情報を閲覧することができないような措置を講じます。

## 8 広報活動

地域包括支援センターの業務を適切に実施していくため、また、業務への理解と協力を得るために、パンフレットやチラシ等を作成し、様々な場所や機関への配布を行うなど、地域住民及び関係者へ積極的に広報します。

## 9 苦情対応

地域包括支援センターは、「朝霞市地域包括支援センター苦情対応方針」に基づき、苦情内容及び対応状況を記録し、迅速かつ適切に対応します。

## 10 事業報告及び評価

地域包括支援センターは、実施した事業について、毎月市に報告します。このほか、年間の事業報告を行うとともに、市はヒアリングを実施し、その内容について確認します。

また、年間の事業報告の際、地域包括支援センターは、各事業について自己評価するとともに、市の評価を加えたものを、地域包括支援センター運営協議会に報告します。

## 11 その他

事故発生時や緊急性のある場合は、その都度、速やかに市へ報告するものとし、



## V 具体的な業務

### 1 包括的支援事業

#### (1) 総合相談支援業務

総合相談支援業務は、地域の高齢者等が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるようにするために、どのような支援が必要かを把握し、地域における適切なサービスや、関係機関及び制度の利用につなげる等の支援を行うものです。

総合相談支援の実施に当たっては、他の相談支援を実施する機関と連携し、地域のネットワークを構築するとともに、必要に応じて引き続き相談者とその世帯が抱える課題の把握に努めながら相談支援に当たっていきます。

##### ①実態把握

担当する圏域における、現在の高齢者及び地域の状況を、日頃の相談業務や各種事業、市が実施する各種調査などから把握し、支援を必要とする人を浮かび上がらせるとともに、地域の課題やニーズを把握します。

高齢者世帯、特に一人暮らしの高齢者に対しては、見守り等の取組により、継続的に心身の状況や生活の実態を把握し、適切な支援につなげるよう努めます。また、感染予防に配慮しつつ、地域の実情を踏まえた介護予防・見守り等の取組を積極的に進めます。

把握した情報は、地域包括支援センターが実施する様々な業務に活かすと共に、市と協働し地域における施策に反映していきます。

##### ②総合相談業務

地域の高齢者等に関する様々な相談を全て受け止め、適切な機関・制度・サービスにつなぎ、継続的にフォローするとともに、必要に応じて地域包括支援センター業務における支援を行います。

また、総合相談業務は地域包括ケアとしての継続支援の入り口としての役割を持ち、1か所の地域包括支援センターに相談をすることで、多様なサービスの調整までも可能にするといったワンストップサービスの拠点としての機能を目指します。

##### ③地域包括支援ネットワーク構築業務

地域包括支援ネットワークとは、関係行政機関はもとより、地域のサービス利用者や家族、サービス事業者、関係団体、成年後見関係者、民生委員、地域の支え合い等のインフォーマルサービス関係者、一般住民等によって構成される「人的資源」からなる有機体をいいます。

このネットワークは、日々の相談業務や各種活動を通してフォーマルやインフォーマルの分類、また高齢、障害、児童のような分類を越えた地域

に根ざすものとして、これらの資源を把握するとともに、地域ケア会議、認知症総合支援事業、生活支援体制整備事業、在宅医療・介護連携推進事業等を通じて、ネットワークの構築を進めます。

#### ④地域住民への啓発活動

地域住民が必要な情報を共有し、互助的な地域の連帯や、個人の尊厳を尊重し、理解するために必要な啓発活動に取り組みます。

### (2) 権利擁護業務

住み慣れた地域で安心して尊厳のある生活を行うことができるよう、権利侵害を受けている、又は受ける可能性が高いと考えられる高齢者に対し、権利侵害の予防や対応を専門的に行います。

#### ①成年後見制度の活用

認知症などにより判断能力の低下が見られる場合、成年後見制度の利用を必要とされる方へ、適切な介護サービス利用や財産管理、法律行為などの支援を行うため、相談者の意向に沿った成年後見制度の活用を図ります。

また、成年後見制度の利用が必要と考えられる方の権利を擁護し、支援するに当たっては、相談時に適切な説明を行うとともに、成年後見制度を有効に活用できるよう努めます。

成年後見制度が広く住民に理解されるように、講座を開催するなど、普及啓発を促進します。

#### ②高齢者虐待の防止及び対応

「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」及び「高齢者虐待対応マニュアル」に基づき、速やかに当該高齢者の状況を把握し、市と連携を図りながら迅速かつ適切な対応を行います。

また、虐待リスクの高い高齢者への支援については、各種関係機関と連携し、効果的な対応を図ります。

さらに、虐待防止の視点に立ち、介護者の孤立防止、認知症に対する理解啓発、精神保健福祉との連携などの他、高齢者の権利について考える意識の醸成支援などに取り組みます。

#### ③困難事例への対応

困難事例（重層的課題がある、支援拒否、既存のサービスでは適切なものがない等）の支援は、地域包括支援センターの各種専門職員の連携はもとより、地域ケア会議などの多職種連携会議や地域の協議体で課題を解決するなど、地域のつながりを構築する場を活用して対応します。

#### ④消費者被害の防止

消費者被害情報の把握に努め、地域団体・関係機関との連携のもと、情報伝達と適切な対応により被害を未然に防ぐように支援するとともに、被害の回復のための関係機関を紹介します。

また、被害防止のための意識啓発を図ります。

### (3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

包括的・継続的ケアマネジメント支援業務は、高齢者が住み慣れた地域で暮らすことができるよう、個々の高齢者の状況や変化に応じた包括的・継続的なケアマネジメントを介護支援専門員が実践することができるよう地域の基盤を整えるとともに個々の介護支援専門員への支援を行います。

#### ①包括的・継続的ケアマネジメントの環境整備

施設・在宅にかかわらず地域における包括的・継続的なケアマネジメントを実施するため、関係機関（フォーマル・インフォーマル含む。）との連携を図り、地域の介護支援専門員と関係機関との連携を支援します。

また、地域の介護支援専門員が介護保険サービス以外の様々な社会資源（地域の力）を活用できるよう、地域の連携・協力体制を整備します。

#### ②介護支援専門員に対する支援

介護支援専門員の日常的業務の実施に関する専門的な見地から、個別指導や相談への対応を行い、必要に応じて地域ケア会議を開催します。

また、介護支援専門員の資質の向上を図る観点から、関係機関とも連携の上、情報提供や事例検討会、研修会等を実施するなどして、地域の介護支援専門員が抱える困難事例について、具体的な支援方法を検討し、指導助言等を行います。

さらに、地域の介護支援専門員等が、日常的に円滑な業務が実施できるように、介護支援専門員のネットワークの構築を支援します。

### (4) 介護予防ケアマネジメント業務（第1号介護予防支援事業）

介護予防ケアマネジメントには、地域支援事業における介護予防・日常生活支援総合事業の介護予防ケアマネジメント（第1号介護予防支援事業）及び指定介護予防支援事業として、予防給付による介護予防ケアマネジメントがあります。

これらは、制度としては別ですが、実施に当たっては、介護予防・自立支援といった共通の認識のもと、一体的に実施します。また、「ケアマネジメントにおける共通の視点について（令和5年3月）」を参考に実施します。

## ①介護予防・日常生活支援総合事業

### 1) 介護予防・生活支援サービス事業対象者のケアマネジメント

対象者に対して、介護予防及び日常生活支援（自立）を目的として、その心身の状況、置かれている環境その他の状況に応じて、対象者自らの選択に基づき、訪問型サービス（第1号訪問事業）、通所型サービス（第1号通所事業）、その他の一般高齢者福祉サービスやインフォーマルな社会資源等の適切な支援が、包括的かつ効果的に提供されるよう必要なケアマネジメントを行います。

### 2) 一般介護予防事業

高齢者を、年齢や心身の状況等によって分け隔てることなく、住民運営の通いの場を充実させ、人と人とのつながりを通じて、事業参加者の拡大や通いの場の創出が継続的に行えるような地域づくりを推進するとともに、地域においてリハビリテーション専門職等を活かした自立支援に資する取組を推進するため、以下の事業を実施します。

- i 介護予防把握事業
- ii 介護予防普及啓発事業
- iii 地域介護予防活動支援事業
- iv 一般介護予防事業評価事業
- v 地域リハビリテーション活動支援事業

## ②指定介護予防支援業務

地域包括支援センターは、本市から指定介護予防支援事業所の指定を受け、介護保険における予防給付の対象となる要支援者が、介護予防サービス等の適切な利用等を行い、地域の高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を維持することができるよう、できることはできる限り自らが行うことを基本としつつ、主体的な活動と生活の質を高めることを目指すことができるように、指定介護予防支援事業を行います。

## (5) 在宅医療・介護連携推進事業

医療と介護の両方が必要になっても住み慣れた地域で安心して、自分らしい生活ができるよう、在宅医療と介護連携体制の構築を推進するために、市と協働して以下の事業に取り組みます。

- ①地域の医療・介護の資源の把握
- ②在宅医療・介護連携の課題抽出と対応策の検討
- ③切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築の推進
- ④在宅医療・介護連携に関する相談支援
- ⑤地域住民への普及啓発
- ⑥医療・介護関係者の情報共有の支援、知識の習得等のための研修などの地域の実情に応じた医療・介護関係者の支援

## ⑦地域包括ケア支援室との連携

### (6) 生活支援体制整備事業

高齢者の在宅生活を支えるため、多様化する生活支援のニーズに対応し、多様な主体による、生活支援・介護予防サービスの提供体制を構築することを目指し、必要な社会資源の発掘・育成を行います。

また、支援の調整やネットワーク化、サービスのマッチングを行うコーディネーターと共に協議体を開催・運営し、地域の実情に応じた活動支援や地域資源の創設、地域のつながりの重要性を広めるための市民フォーラム等の開催、多様な主体間の情報共有などを実施し、市と共に取り組んで、圏域ごとに生活支援の体制整備を推進します。

### (7) 認知症総合支援事業

認知症の方が、尊厳と希望を持ちながら、可能な限り住み慣れた地域で安心して、自分らしく暮らし続けられるよう地域の実情に応じて医療機関、介護サービス事業所や地域の支援機関をつなぐ連携支援や、地域の支援者の育成、認知症の人やその家族を支援する相談業務等を行います。

#### ①認知症の早期対応に向けた支援

認知症になっても本人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けるために、認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」の一員として市と協働し、早期診断・早期対応に向けた支援体制の構築に努めます。

#### ②認知症の方と家族への支援

行動・心理症状等の対応困難な事例に関するアドバイスの実施や家族、地域住民が認知症に関する知識の習得・情報を得る場の提供を行うなど、認知症ケアの向上及び推進を図ります。また、医療・介護も生活支援の一部であることを十分に意識し、相互の役割・機能を理解し、認知症疾患医療センター等の専門医などと連携し、対応が困難な事例に対し、検討を行い、支援につなげます。認知症の方への統合的なケアにつなげていくため、認知症ケアにおける多職種協働の重要性の理解と実践に向け、市と協働して活動していきます。

#### ③医療・介護・家族の連携支援（任意事業として）

「認知症カフェ」「徘徊高齢者見守り支援事業」等を実施することにより認知症の人とその家族、地域住民、専門職が集い、認知症の人を支える、地域のつながりを支援し、認知症の人の安全な暮らしを支えるとともに、その家族の介護負担の軽減などを図ります。

#### ④認知症について地域理解の促進支援（任意事業として）

認知症への理解を深めることを目的に、様々な世代や企業、学生等に向け、認知症サポーター養成講座を開催します。また、認知症サポーターの活躍の支援としてステップアップ講座を実施し、地域の支援者の育成等、認知症施策の推進に努めます。認知症ケアガイドブックを活用し、市民に広く周知するとともに、多職種で共有し発症予防や状態に合わせた支援に役立てます。

### (8) 地域ケア会議推進事業（多職種協働による地域支援ネットワークの構築）

包括的・継続的ケアマネジメント業務の効果的な実施のために、介護支援専門員、保健医療及び福祉に関する専門的知識を有する者、その他関係者や、関係機関及び関係団体により構成される地域ケア会議については、以下の目的を踏まえ、市と地域包括支援センターが緊密に連携し、かつ役割分担を行いながら取組を推進します。

（目的）

- ① 個別ケースの支援内容の検討により、次の機能を果たすこと。
  - ・ 個別課題の解決及び地域の介護支援専門員による高齢者の自立支援に資するケアマネジメントの支援
  - ・ 高齢者の実態把握や課題解決のための地域支援ネットワークの構築
  - ・ 地域課題の把握
- ※「地域ケア会議運営マニュアル（令和6年3月）」を参考に、地域包括支援センター毎に実施する。
- ② ①を通し、地域づくり、資源開発並びに政策形成など、地域の実情に応じ必要と認められる事項について、市と協働して取り組む。

## 2 任意事業

- ①介護保険事業の運営の安定化及び被保険者の地域における自立した日常生活の支援のために必要なその他の事業を実施します。
- ②介護方法の指導その他の要介護被保険者を現に介護する者の支援のため必要な事業を実施します。
- ③大規模災害時は、要支援認定を受けている利用者等、支援が必要な高齢者などについて、可能な範囲で見守りや安否確認等を実施するとともに、市と連携するよう努めます。

資料番号  
**2**

新（令和6年度）	旧（令和5年度）
<p>I～II（略）</p> <p>III 運営上の基本的な考え方や理念</p> <p>1～3（略）</p> <p>4 予防性の視点</p> <p style="padding-left: 20px;">高齡化率・要介護認定率等の推計、各種事業実績、地域住民のニーズの把握などをもとに地域における課題を見据えた予防的視点を持って活動します。</p> <p>IV 業務推進の指針</p> <p>1～9（略）</p> <p>10 事業報告及び評価</p> <p style="padding-left: 20px;">地域包括支援センターは、実施した事業について、毎月市に報告します。このほか、<b>年間</b>の事業報告を行うとともに、市はヒアリングを実施し、その内容について確認します。</p> <p style="padding-left: 20px;">また、年間の事業報告の際、地域包括支援センターは、各事業について自己評価するとともに、市の評価を加えたものを、地域包括支援センター運営協議会に報告します。</p> <p>11（略）</p> <p>V 具体的な業務</p> <p>1 包括的支援事業</p> <p>(1) 総合相談支援業務</p> <p style="padding-left: 20px;">総合相談支援業務は、<b>地域の高齡者等</b>が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるようにするために、どのような支援が必要かを把握し、地域における適切なサービスや、関係機関及び制度の利用につなげる等の支援を行うものです。</p> <p style="padding-left: 20px;">総合相談支援の実施に当たっては、他の相談支援を実施する機関と<b>連</b></p>	<p>I～II（略）</p> <p>III 運営上の基本的な考え方や理念</p> <p>1～3（略）</p> <p>4 予防性の視点</p> <p style="padding-left: 20px;">地域の高齡化率・要介護認定率等の推計、各種事業実績、地域住民のニーズの把握などをもとに地域における課題を見据えた予防的視点を持って活動します。</p> <p>IV 業務推進の指針</p> <p>1～9（略）</p> <p>10 事業報告及び評価</p> <p style="padding-left: 20px;">地域包括支援センターは、実施した事業について、毎月市に報告します。このほか、<b>中間及び年間</b>の事業報告を行うとともに、市はヒアリングを実施し、その内容について確認します。</p> <p style="padding-left: 20px;">また、年間の事業報告の際、地域包括支援センターは、各事業について自己評価するとともに、市の評価を加えたものを、地域包括支援センター運営協議会に報告します。</p> <p>11（略）</p> <p>V 具体的な業務</p> <p>1 包括的支援事業</p> <p>(1) 総合相談支援業務</p> <p style="padding-left: 20px;">総合相談支援業務は、<b>高齡者</b>が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるようにするために、どのような支援が必要かを把握し、地域における適切なサービスや、関係機関及び制度の利用につなげる等の支援を行うものです。</p> <p style="padding-left: 20px;">総合相談支援の実施に当たっては、他の相談支援を実施する機関と<b>連</b></p>

新（令和6年度）	旧（令和5年度）
<p><u>携し、地域のネットワークを構築するとともに</u>、必要に応じて引き続き相談者とその世帯が抱える課題の把握に努めながら相談支援に当たっていきます。</p> <p><b>①実態把握</b></p> <p>担当する圏域における、現在の高齢者及び地域の状況を、日頃の相談業務や各種事業、市が実施する各種調査などから把握し、支援を必要とする人を浮かび上がらせるとともに、<u>地域の課題やニーズを把握</u>します。</p> <p><u>高齢者世帯、特に一人暮らしの高齢者に対しては、見守り等の取組により、継続的に心身の状況や生活の実態を把握し、適切な支援につなげるよう努めます。また、感染予防に配慮しつつ、地域の実情を踏まえた介護予防・見守り等の取組を積極的に進めます。</u></p> <p>把握した情報は、地域包括支援センターが実施する様々な業務に活かすと共に、市と協働し地域における施策に反映していきます。</p> <p><b>②総合相談業務</b></p> <p>地域の高齢者等に関する様々な相談を全て受け止め、適切な機関・制度・サービスにつなぎ、継続的にフォローするとともに、必要に応じて地域包括支援センター業務における支援を行います。</p> <p>また、総合相談業務は地域包括ケアとしての継続支援の入り口としての役割を持ち、1か所の地域包括支援センターに相談をすることで、多様なサービスの調整までも可能にするといったワンストップサービスの拠点としての機能を<u>目指</u>します。</p> <p>③～④（略）</p> <p><b>(2) 権利擁護業務</b></p> <p><u>住み慣れた地域</u>で安心して尊厳のある生活を行うことができるよう、権利侵害を受けている、又は受ける可能性が高いと考えられる高齢者に対し、権利侵害の予防や対応を専門的にを行います。</p>	<p><u>携するとともに</u>、必要に応じて引き続き相談者とその世帯が抱える課題の把握に努めながら相談支援に当たっていきます。</p> <p><b>①実態把握</b></p> <p>担当する圏域における、現在の高齢者及び地域の状況を、日頃の相談業務や各種事業、市が実施する各種調査などから把握し、支援を必要とする人を浮かび上がらせるとともに、<u>地域毎の課題やニーズを把握</u>します。</p> <p>把握した情報は、地域包括支援センターが実施する様々な業務に活かすと共に、市と協働し地域における施策に反映していきます。</p> <p><b>②総合相談業務</b></p> <p>地域の高齢者等に関する様々な相談を全て受け止め、適切な機関・制度・サービスにつなぎ、継続的にフォローするとともに、必要に応じて地域包括支援センター業務における支援を行います。</p> <p>また、総合相談業務は地域包括ケアとしての継続支援の入り口としての役割を持ち、1か所の地域包括支援センターに相談をすることで、多様なサービスの調整までも可能にするといったワンストップサービスの拠点としての機能<u>も</u>目指します。</p> <p>③～④（略）</p> <p><b>(2) 権利擁護業務</b></p> <p><u>地域</u>で安心して尊厳のある生活を行うことができるよう、権利侵害を受けている、又は受ける可能性が高いと考えられる高齢者に対し、権利侵害の予防や対応を専門的にを行います。</p> <p>①～③（略）</p>



新（令和6年度）	旧（令和5年度）
<p>①～③（略）</p> <p><b>④消費者被害の防止</b>                      消費者被害情報の把握に努め、地域団体・関係機関との連携のもと、情報伝達と適切な対応により被害を未然に防ぐように支援するとともに、被害の回復のための関係機関を紹介します。                      また、被害防止のための意識啓発を<u>図ります。</u></p> <p>(3)（略）</p> <p>(4) <u>介護予防ケアマネジメント業務</u>（第1号介護予防支援事業）</p> <p>①（略）</p> <p>②指定介護予防支援事業  <u>地域包括支援センターは、本市から指定介護予防支援事業所の指定を受け、</u>介護保険における予防給付の対象となる要支援者が、介護予防サービス等の適切な利用等を行い、地域の高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を維持することができるよう、<u>できることはできる限り</u>自らが行うことを基本としつつ、主体的な活動と生活の質を高めることを目指すことができるように、指定介護予防支援事業を行います。</p> <p>(5)～(6)（略）</p> <p>(7) <b>認知症総合支援事業</b>  <u>尊厳と希望を持ちながら、可能な限り住み慣れた地域で安心して、自分らしく暮らし続けられるよう</u>地域の実情に応じて医療機関、介護サービス事業所や地域の支援機関をつなぐ連携支援や、地域の支援者の育成、認知症の人やその家族を支援する相談業務等を行います。</p> <p>①～③（略）</p>	<p><b>④消費者被害の防止</b>                      消費者被害情報の把握に努め、地域団体・関係機関との連携のもと、情報伝達と適切な対応により被害を未然に防ぐように支援するとともに、被害の回復のための関係機関を紹介します。                      また、被害防止のための意識啓発を<u>進めます。</u></p> <p>(3)（略）</p> <p>(4) <u>介護予防ケアマネジメント</u>（第1号介護予防支援事業）</p> <p>①（略）</p> <p>②指定介護予防支援事業                      介護保険における予防給付の対象となる要支援者が、介護予防サービス等の適切な利用等を行い、地域の高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を維持することができるよう、<u>自らができることはできる限り</u>自らが行うことを基本としつつ、主体的な活動と生活の質を高めることを目指すことができるように、指定介護予防支援事業を行います。  <u>介護予防支援事業の虐待防止について、対策検討委員会を設置し、指針を整備し、研修を行い、担当者を設けます。</u>  <u>介護予防支援事業の感染症予防・まん延防止について、対策検討委員会を設置し、指針を整備し、研修を行います。</u>  <u>介護予防支援事業の業務継続計画を策定し、研修を行います。</u></p> <p>(5)～(6)（略）</p> <p>(7) <b>認知症総合支援事業</b>  <u>認知症の方が、できる限り住み慣れた地域、環境の中で暮らし続けることができるよう、</u>地域の実情に応じて医療機関、介護サービス事業所や地域の支援機関をつなぐ連携支援や、地域の支援者の育成、認知症の人やその家族を支援する相談業務等を行います。</p>

新（令和6年度）	旧（令和5年度）
<p>④認知症について地域理解の促進支援（任意事業として）</p> <p>認知症への理解を深めることを目的に、様々な世代や企業、学生等に向け、認知症サポーター養成講座を開催します。また、認知症サポーターの活躍の支援としてステップアップ講座を実施し、地域の支援者の育成等、認知症施策の推進に努めます。認知症ケアガイドブックを活用し、市民に広く周知するとともに、多職種で共有し<b>発症予防</b>や状態に合わせた支援に役立てます。</p> <p>(8) 地域ケア会議推進事業（多職種協働による地域支援ネットワークの構築）</p> <p>包括的・継続的ケアマネジメント業務の効果的な実施のために、介護支援専門員、保健医療及び福祉に関する専門的知識を有する者、その他関係者や、関係機関及び関係団体により構成される地域ケア会議については、以下の目的を踏まえ、市と地域包括支援センターが緊密に連携し、かつ役割分担を行いながら取組を推進します。</p> <p>（目的）</p> <p>① 個別ケースの支援内容の検討により、次の機能を果たすこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別課題の解決及び地域の介護支援専門員による高齢者の自立支援に資するケアマネジメントの支援</li> <li>・ 高齢者の実態把握や課題解決のための地域支援ネットワークの構築</li> <li>・ 地域課題の把握</li> </ul> <p>※「<u>地域ケア会議運営マニュアル（令和6年3月）</u>」を参考に、地域包括支援センター毎に実施する。</p> <p>② （略）</p> <p>2 （略）</p>	<p>①～③（略）</p> <p>④認知症について地域理解の促進支援（任意事業として）</p> <p>認知症への理解を深めることを目的に、様々な世代や企業、学生等に向け、認知症サポーター養成講座を開催します。また、認知症サポーターの活躍の支援としてステップアップ講座を実施し、地域の支援者の育成等、認知症施策の推進に努めます。認知症ケアガイドブックを活用し、市民に広く周知するとともに、多職種で共有し<b>認知症の予防</b>や状態に合わせた支援に役立てます。</p> <p>(8) 地域ケア会議推進事業（多職種協働による地域支援ネットワークの構築）</p> <p>包括的・継続的ケアマネジメント業務の効果的な実施のために、介護支援専門員、保健医療及び福祉に関する専門的知識を有する者、その他関係者や、関係機関及び関係団体により構成される地域ケア会議については、以下の目的を踏まえ、市と地域包括支援センターが緊密に連携し、かつ役割分担を行いながら取組を推進します。</p> <p>（目的）</p> <p>① 個別ケースの支援内容の検討により、次の機能を果たすこと。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別課題の解決及び地域の介護支援専門員による高齢者の自立支援に資するケアマネジメントの支援</li> <li>・ 高齢者の実態把握や課題解決のための地域支援ネットワークの構築</li> <li>・ 地域課題の把握</li> </ul> <p>※「<u>地域ケア会議運営マニュアル（令和5年3月）</u>」を参考に、地域包括支援センター毎に実施する。</p> <p>② （略）</p> <p>2 （略）</p>

新（令和6年度）	旧（令和5年度）
	<p><b>VI 感染症等への対応</b></p> <p><u>新型コロナウイルス感染症等の感染予防対策を講じ、各事業を実施します。また、高齢者世帯、特に一人暮らしの高齢者に対しては、見守り等の取組により、継続的に心身の状況や生活の実態を把握し、適切な支援につなげるよう努めます。そして、感染予防に配慮しつつ、地域の実情を踏まえた介護予防・見守り等の取組を積極的に進めます。</u></p>

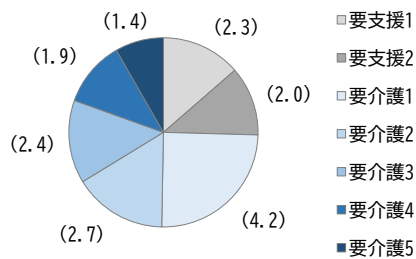
資料2 圏域特性（圏域カルテ）

資料編

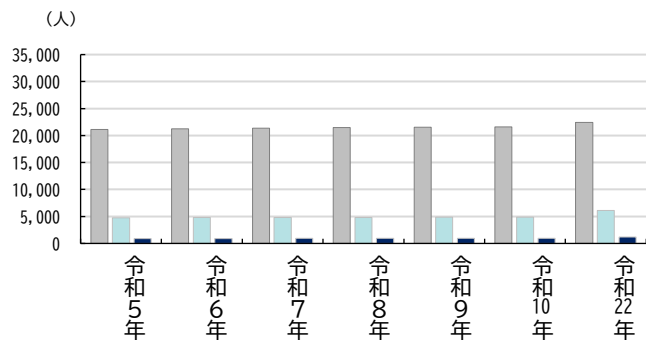
資料2 圏域特性（圏域カルテ）

圏域カルテ【第1圏域】		基準日：2022年（令和4年）12月31日							
施設基本情報									
施設名称	地域包括支援センター内間木苑	 <p>※資料：特別養護老人ホーム内間木苑HP</p>							
所在地	〒351-0001 朝霞市大字上内間木 498-4								
設置年月日	2006年（平成18年）4月1日								
所轄地域	朝志ヶ丘、宮戸、大字宮戸、大字上内間木、大字下内間木								
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者やその家族、地域住民の方などから、様々な相談を受ける総合相談支援</li> <li>・高齢者虐待予防の対応、消費者被害の防止、成年後見制度の活用等の権利擁護事業</li> <li>・介護予防のためのプランを作成する介護予防ケアマネジメント事業</li> <li>・高齢者の心身の状態やその変化にあわせて必要なサービスが提供されるように、ケアマネジャーへの支援など、関係機関との調整を行う包括的・継続的ケアマネジメント業務</li> </ul>								
対象圏域情報									
人口									
		総人口	65歳以上	前期高齢者	後期高齢者				
第1圏域（圏域総人口に対する割合）	（人）（％）	20,974（-）	4,763(22.7)	2,099(10.0)	2,664(12.7)				
朝霞市（総人口に対する割合）	（人）（％）	144,062（-）	28,134(19.5)	12,979(9.0)	15,155(10.5)				
世帯			※資料：令和2年（2020年）国勢調査小地域集計						
		全世帯	夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯	65歳以上の単独世帯					
第1圏域（全世帯に対する割合）	（世帯）（％）	3,120（-）	887(28.4)	974(31.2)					
朝霞市（全世帯に対する割合）	（世帯）（％）	18,428（-）	5,177(28.1)	5,863(31.8)					
要介護・要支援認定者数									
		計	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
第1圏域（65歳以上人口に対する割合）	（人）（％）	803（16.9）	111（2.3）	94（2.0）	201（4.2）	127（2.7）	114（2.4）	90（1.9）	66（1.4）
朝霞市（65歳以上人口に対する割合）	（人）（％）	4,487（15.9）	633（2.2）	558（2.0）	1,132（4.0）	714（2.5）	561（2.0）	481（1.7）	408（1.5）

要介護・要支援認定者数



高齢者人口の将来推計



■総人口 ■65歳以上人口 ■要介護（要支援）認定者


資料2 圏域特性（圏域カルテ）

資料編

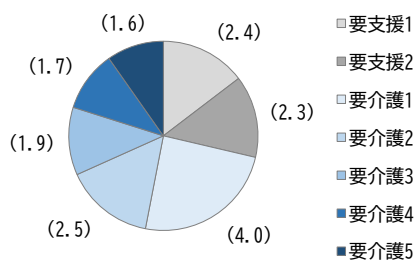
高齢者人口の将来推計								
第1圏域		令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和22(2040)年
総人口	(人)	21,100	21,225	21,341	21,458	21,551	21,598	22,427
65歳以上人口（対地区人口比）	(人)	4,772	4,786	4,796	4,805	4,847	4,877	6,105(27.2)
	(%)	(22.6)	(22.5)	(22.5)	(22.4)	(22.5)	(22.6)	
65～74歳人口（対地区人口比）	(人)	2,018	1,904	1,866	1,864	1,916	1,959	3,354(15.0)
	(%)	(9.6)	(9.0)	(8.7)	(8.7)	(8.9)	(9.1)	
75歳以上人口（対地区人口比）	(人)	2,754	2,882	2,930	2,941	2,931	2,918	2,751(12.3)
	(%)	(13.1)	(13.6)	(13.7)	(13.7)	(13.6)	(13.5)	
要介護（要支援）認定者 （対地区65歳以上人口比）	(人)	889	918	940	938	960	977	1,171(19.2)
	(%)	(18.6)	(19.2)	(19.6)	(19.5)	(19.8)	(20.0)	
生活機能評価結果領域別リスク者割合 ※県割合については2023.11.12時点								
				(単位：%)				
				領域	第1圏域	市全域	県	
				運動器	12.9	11.7	11.3	
				転倒	25.9	26.1	28.8	
				閉じこもり	12.3	12.1	16.9	
				低栄養	8.7	8.1	7.7	
				咀嚼機能	28.6	28.5	28.2	
				認知	43.8	39.6	39.7	
				うつ	35.1	35.3	41.0	
				手段的自立	14.0	13.0	4.7	
高齢者社会との関わり方 ※県割合については2023.11.12時点								
				(単位：%)				
項目	第1圏域	市全域	県					
ボランティアグループに参加する高齢者割合	7.5	5.2	19.7					
スポーツ系グループに参加する高齢者割合	19.9	19.4	27.6					
趣味関係のグループに参加する高齢者割合	22.7	24.2	20.2					
学習・教養サークルに参加する高齢者割合	6.5	6.3	7.0					
介護予防の通い場に参加する高齢者割合	2.6	3.1	—					
老人クラブに参加する高齢者割合	3.1	3.2	—					
町内会・自治会に参加する高齢者割合	10.4	12.1	—					
地域づくりへの参加意欲のある高齢者割合	55.2	55.9	57.7					
主観的健康感の高い高齢者割合	79.7	80.5	84.8					
主観的幸福感の高い高齢者割合（8点以上）	44.6	46.4	48.4					



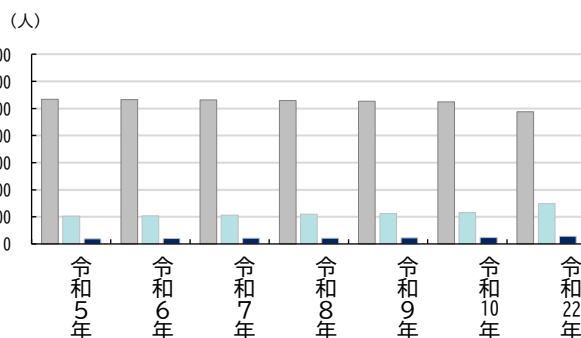
## 資料2 圏域特性（圏域カルテ）

圏域カルテ【第2圏域】									
基準日：2022年（令和4年）12月31日									
施設基本情報									
施設名称	地域包括支援センターつつじの郷			施設外観					
所在地	〒351-0021 朝霞市西弁財 1-10-21 プリランテ朝霞台 103			 <p>※資料：介護老人保健施設「つつじの郷」HP</p>					
設置年月日	2007年（平成19年）6月1日								
所轄地域	東弁財、西弁財、三原、泉水								
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者やその家族、地域住民の方などから、様々な相談を受ける総合相談支援</li> <li>・高齢者虐待予防の対応、消費者被害の防止、成年後見制度の活用等の権利擁護事業</li> <li>・介護予防のためのプランを作成する介護予防ケアマネジメント事業</li> <li>・高齢者の心身の状態やその変化にあわせて必要なサービスが提供されるように、ケアマネジャーへの支援など、関係機関との調整を行う包括的・継続的ケアマネジメント業務</li> </ul>								
対象圏域情報									
人口									
			総人口	65歳以上	前期高齢者	後期高齢者			
第2圏域（圏域総人口に対する割合）	（人）（％）		26,744（-）	5,061（18.9）	2,404（9.0）	2,657（9.9）			
朝霞市（総人口に対する割合）	（人）（％）		144,062（-）	28,134（19.5）	12,979（9.0）	15,155（10.5）			
世帯 <span style="float: right;">※資料：令和2年（2020年）国勢調査小地域集計</span>									
			全世帯	夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯	65歳以上の単独世帯				
第2圏域（全世帯に対する割合）	（世帯）（％）		3,331（-）	1,002（30.1）	1,079（32.4）				
朝霞市（全世帯に対する割合）	（世帯）（％）		18,428（-）	5,177（28.1）	5,863（31.8）				
要介護・要支援認定者数									
		計	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
第2圏域（65歳以上人口に対する割合）	（人）（％）	830（16.4）	123（2.4）	118（2.3）	200（4.0）	125（2.5）	98（1.9）	85（1.7）	81（1.6）
朝霞市（65歳以上人口に対する割合）	（人）（％）	4,487（15.9）	633（2.2）	558（2.0）	1,132（4.0）	714（2.5）	561（2.0）	481（1.7）	408（1.5）

要介護・要支援認定者数



高齢者人口の将来推計



■総人口 ■65歳以上人口 ■要介護（要支援）認定者

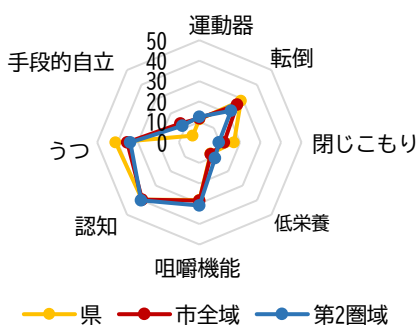
資料2 圏域特性（圏域カルテ）

資料編

第2圏域		令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和22(2040)年
総人口	(人)	26,687	26,622	26,555	26,463	26,325	26,206	24,395
65歳以上人口（対地区人口比）	(人)	5,142	5,218	5,330	5,464	5,617	5,751	7,446
	(%)	(19.3)	(19.6)	(20.1)	(20.6)	(21.3)	(21.9)	(30.5)
65～74歳人口（対地区人口比）	(人)	2,392	2,394	2,465	2,572	2,686	2,801	3,861(15.8)
	(%)	(9.0)	(9.0)	(9.3)	(9.7)	(10.2)	(10.7)	
75歳以上人口（対地区人口比）	(人)	2,750	2,824	2,865	2,892	2,931	2,950	3,585(14.7)
	(%)	(10.3)	(10.6)	(10.8)	(10.9)	(11.1)	(11.3)	
要介護（要支援）認定者 （対地区65歳以上人口比）	(人)	958	1,001	1,044	1,067	1,112	1,152	1,428(19.2)
	(%)	(18.6)	(19.2)	(19.6)	(19.5)	(19.8)	(20.0)	

生活機能評価結果領域別リスク者割合 ※県割合については2023.11.12時点


領域	第2圏域		
	第2圏域	市全域	県
運動器	12.6	11.7	11.3
転倒	21.9	26.1	28.8
閉じこもり	9.6	12.1	16.9
低栄養	10.9	8.1	7.7
咀嚼機能	30.9	28.5	28.2
認知	40.2	39.6	39.7
うつ	33.8	35.3	41.0
手段的自立	11.6	13.0	4.7



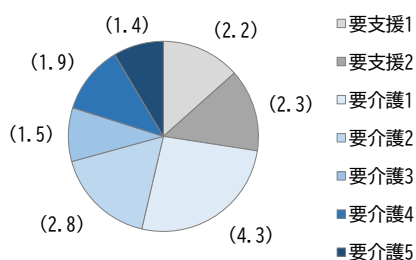
高齢者社会との関わり方 ※県割合については2023.11.12時点

項目	第2圏域	市全域	県
ボランティアグループに参加する高齢者割合	5.3	5.2	19.7
スポーツ系グループに参加する高齢者割合	20.0	19.4	27.6
趣味関係のグループに参加する高齢者割合	26.0	24.2	20.2
学習・教養サークルに参加する高齢者割合	6.2	6.3	7.0
介護予防の通い場に参加する高齢者割合	3.4	3.1	—
老人クラブに参加する高齢者割合	2.2	3.2	—
町内会・自治会に参加する高齢者割合	14.5	12.1	—
地域づくりへの参加意欲のある高齢者割合	59.3	55.9	57.7
主観的健康感の高い高齢者割合	79.3	80.5	84.8
主観的幸福感の高い高齢者割合（8点以上）	44.8	46.4	48.4

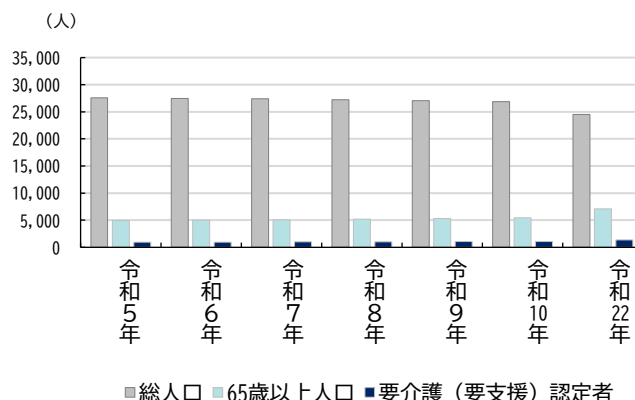
## 資料2 圏域特性（圏域カルテ）

圏域カルテ【第3圏域】		基準日：2022年（令和4年）12月31日							
<b>施設基本情報</b>									
施設名称	地域包括支援センターモーニングパーク	 <p>※資料：地域包括支援センターモーニングパークHP</p>							
所在地	〒351-0023 朝霞市溝沼 3-2-26								
設置年月日	2006年（平成18年）4月1日								
所轄地域	本町1～2丁目、溝沼1～5丁目、大字溝沼、膝折町3～5丁目								
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者やその家族、地域住民の方などから、様々な相談を受ける総合相談支援</li> <li>・高齢者虐待予防の対応、消費者被害の防止、成年後見制度の活用等の権利擁護事業</li> <li>・介護予防のためのプランを作成する介護予防ケアマネジメント事業</li> <li>・高齢者の心身の状態やその変化にあわせて必要なサービスが提供されるように、ケアマネジャーへの支援など、関係機関との調整を行う包括的・継続的ケアマネジメント業務</li> </ul>								
<b>対象圏域情報</b>									
人口									
		総人口	65歳以上	前期高齢者	後期高齢者				
第3圏域（圏域総人口に対する割合）		（人）（％）	27,691（-）	4,878（17.6）	2,333（8.4）	2,545（9.2）			
朝霞市（総人口に対する割合）		（人）（％）	144,062（-）	28,134（19.5）	12,979（9.0）	15,155（10.5）			
世帯				※資料：令和2年（2020年）国勢調査小地域集計					
		全世帯	夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯	65歳以上の単独世帯					
第3圏域（全世帯に対する割合）		（世帯）（％）	3,167（-）	834（26.3）	1,038（32.8）				
朝霞市（全世帯に対する割合）		（世帯）（％）	18,428（-）	5,177（28.1）	5,863（31.8）				
要介護・要支援認定者数									
		計	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
第3圏域（65歳以上人口に対する割合）	（人）（％）	794（16.3）	105（2.2）	112（2.3）	211（4.3）	136（2.8）	72（1.5）	92（1.9）	66（1.4）
朝霞市（65歳以上人口に対する割合）	（人）（％）	4,487（15.9）	633（2.2）	558（2.0）	1,132（4.0）	714（2.5）	561（2.0）	481（1.7）	408（1.5）

要介護・要支援認定者数



高齢者人口の将来推計



■総人口 ■65歳以上人口 ■要介護（要支援）認定者



資料2 圏域特性（圏域カルテ）

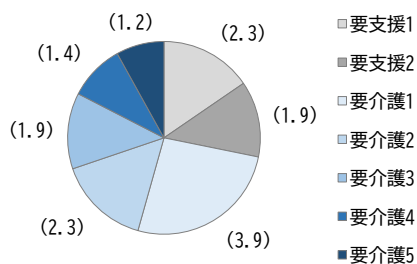
資料編

高齢者人口の将来推計								
第3圏域		令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和22(2040)年
総人口	(人)	27,600	27,497	27,381	27,240	27,058	26,883	24,488
65歳以上人口（対地区人口比）	(人)	4,966	5,026	5,098	5,206	5,324	5,448	7,071(28.9)
	(%)	(18.0)	(18.3)	(18.6)	(19.1)	(19.7)	(20.3)	
65～74歳人口（対地区人口比）	(人)	2,327	2,265	2,242	2,273	2,340	2,438	3,573(14.6)
	(%)	(8.4)	(8.2)	(8.2)	(8.3)	(8.6)	(9.1)	
75歳以上人口（対地区人口比）	(人)	2,639	2,761	2,856	2,933	2,984	3,010	3,498(14.3)
	(%)	(9.6)	(10.0)	(10.4)	(10.8)	(11.0)	(11.2)	
要介護（要支援）認定者 （対地区65歳以上人口比）	(人)	925	964	999	1,017	1,054	1,091	1,356(19.2)
	(%)	(18.6)	(19.2)	(19.6)	(19.5)	(19.8)	(20.0)	
生活機能評価結果領域別リスク者割合				※県割合については2023.11.12時点				
				(単位：%)				
				領域	第3圏域	市全域	県	
				運動器	12.1	11.7	11.3	
				転倒	27.4	26.1	28.8	
				閉じこもり	12.2	12.1	16.9	
				低栄養	6.0	8.1	7.7	
				咀嚼機能	25.2	28.5	28.2	
				認知	37.9	39.6	39.7	
				うつ	34.7	35.3	41.0	
				手段的自立	15.2	13.0	4.7	
高齢者社会との関わり方				※県割合については2023.11.12時点				
				(単位：%)				
項目	第3圏域	市全域	県					
ボランティアグループに参加する高齢者割合	4.5	5.2	19.7					
スポーツ系グループに参加する高齢者割合	19.0	19.4	27.6					
趣味関係のグループに参加する高齢者割合	20.7	24.2	20.2					
学習・教養サークルに参加する高齢者割合	6.0	6.3	7.0					
介護予防の通い場に参加する高齢者割合	4.8	3.1	—					
老人クラブに参加する高齢者割合	3.1	3.2	—					
町内会・自治会に参加する高齢者割合	7.4	12.1	—					
地域づくりへの参加意欲のある高齢者割合	51.9	55.9	57.7					
主観的健康感の高い高齢者割合	82.9	80.5	84.8					
主観的幸福感の高い高齢者割合（8点以上）	49.7	46.4	48.4					

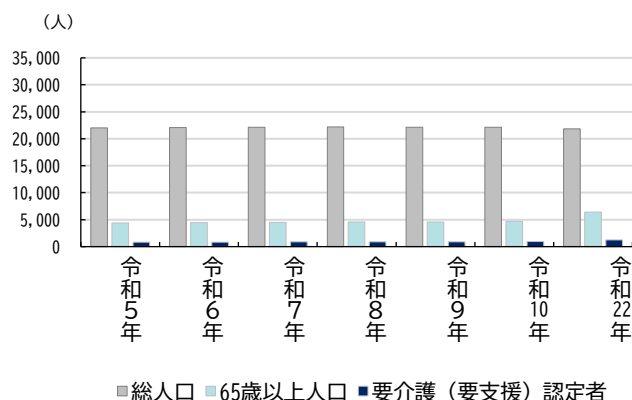
## 資料2 圏域特性（圏域カルテ）

圏域カルテ【第4圏域】		基準日：2022年（令和4年）12月31日							
<b>施設基本情報</b>									
施設名称	地域包括支援センターひいらぎの里								
所在地	〒351-0006 朝霞市仲町 1-1-19 イムープル・レーヌ 1階								
設置年月日	2007年（平成19年）4月1日								
所轄地域	仲町、根岸台、大字根岸、大字台								
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者やその家族、地域住民の方などから、様々な相談を受ける総合相談支援</li> <li>・高齢者虐待予防の対応、消費者被害の防止、成年後見制度の活用等の権利擁護事業</li> <li>・介護予防のためのプランを作成する介護予防ケアマネジメント事業</li> <li>・高齢者の心身の状態やその変化にあわせて必要なサービスが提供されるように、ケアマネジャーへの支援など、関係機関との調整を行う包括的・継続的ケアマネジメント業務</li> </ul>		※資料：ひいらぎの里HP						
<b>対象圏域情報</b>									
人口									
		総人口	65歳以上	前期高齢者	後期高齢者				
第4圏域（圏域総人口に対する割合）		（人）（％）	21,979（-）	4,346(19.8)	1,955(8.9)	2,391(10.9)			
朝霞市（総人口に対する割合）		（人）（％）	144,062（-）	28,134(19.5)	12,979(9.0)	15,155(10.5)			
世帯				※資料：令和2年（2020年）国勢調査小地域集計					
		全世帯	夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯		65歳以上の単独世帯				
第4圏域（全世帯に対する割合）		（世帯）（％）	2,823（-）	788(27.9)	883(31.3)				
朝霞市（全世帯に対する割合）		（世帯）（％）	18,428(-)	5,177(28.1)	5,863(31.8)				
<b>要介護・要支援認定者数</b>									
		計	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
第4圏域(65歳以上人口に対する割合)	（人）（％）	651（15.0）	101（2.3）	84（1.9）	171（3.9）	99（2.3）	81（1.9）	63（1.4）	52（1.2）
朝霞市(65歳以上人口に対する割合)	（人）（％）	4,487（15.9）	633（2.2）	558（2.0）	1,132（4.0）	714（2.5）	561（2.0）	481（1.7）	408（1.5）

要介護・要支援認定者数



高齢者人口の将来推計



資料2 圏域特性（圏域カルテ）

資料編

高齢者人口の将来推計								
第4圏域		令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和22(2040)年
総人口	(人)	22,035	22,095	22,139	22,178	22,154	22,160	21,864
65歳以上人口（対地区人口比）	(人)	4,405	4,459	4,506	4,544	4,591	4,705	6,391(29.2)
	(%)	(20.0)	(20.2)	(20.4)	(20.5)	(20.7)	(21.2)	
65～74歳人口（対地区人口比）	(人)	1,902	1,864	1,889	1,914	1,938	2,041	3,467(15.9)
	(%)	(8.6)	(8.4)	(8.5)	(8.6)	(8.7)	(9.2)	
75歳以上人口（対地区人口比）	(人)	2,503	2,595	2,617	2,630	2,653	2,664	2,924(13.4)
	(%)	(11.4)	(11.7)	(11.8)	(11.9)	(12.0)	(12.0)	
要介護（要支援）認定者 （対地区65歳以上人口比）	(人)	821	855	883	887	909	942	1,226(19.2)
	(%)	(18.6)	(19.2)	(19.6)	(19.5)	(19.8)	(20.0)	

生活機能評価結果領域別リスク者割合

※県割合については2023.11.12時点

	(単位：%)			
	領域	第4圏域	市全域	県
	運動器	11.7	11.7	11.3
	転倒	27.9	26.1	28.8
	閉じこもり	14.1	12.1	16.9
	低栄養	7.2	8.1	7.7
	咀嚼機能	29.8	28.5	28.2
	認知	36.7	39.6	39.7
	うつ	37.7	35.3	41.0
	手段的自立	12.7	13.0	4.7

高齢者社会との関わり方

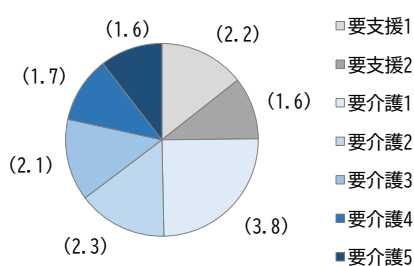
※県割合については2023.11.12時点

(単位：%)			
項目	第4圏域	市全域	県
ボランティアグループに参加する高齢者割合	5.0	5.2	19.7
スポーツ系グループに参加する高齢者割合	19.8	19.4	27.6
趣味関係のグループに参加する高齢者割合	24.3	24.2	20.2
学習・教養サークルに参加する高齢者割合	7.9	6.3	7.0
介護予防の通い場に参加する高齢者割合	3.3	3.1	—
老人クラブに参加する高齢者割合	2.6	3.2	—
町内会・自治会に参加する高齢者割合	12.7	12.1	—
地域づくりへの参加意欲のある高齢者割合	58.2	55.9	57.7
主観的健康感の高い高齢者割合	80.2	80.5	84.8
主観的幸福感の高い高齢者割合（8点以上）	44.2	46.4	48.4

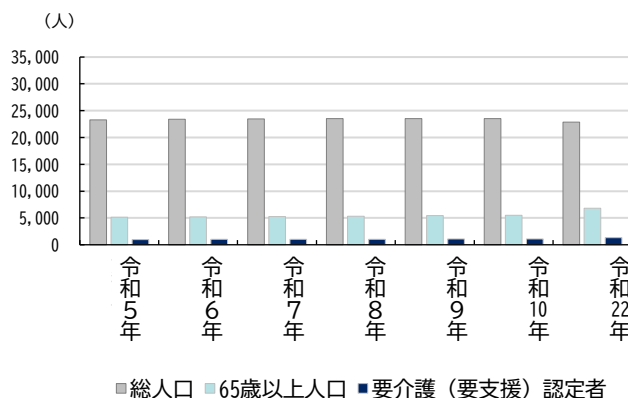
## 資料2 圏域特性（圏域カルテ）

圏域カルテ【第5圏域】									
					基準日：2022年（令和4年）12月31日				
施設基本情報									
施設名称	地域包括支援センター朝光苑			施設外観					
所在地	〒351-0016 朝霞市青葉台 1-10-32			 <p>※資料：朝霞市特別養護老人ホーム朝光苑HP</p>					
設置年月日	2007年（平成19年）6月1日								
所轄地域	青葉台、栄町、幸町、膝折町1～2丁目、大字膝折、本町3丁目								
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者やその家族、地域住民の方などから、様々な相談を受ける総合相談支援</li> <li>・高齢者虐待予防の対応、消費者被害の防止、成年後見制度の活用等の権利擁護事業</li> <li>・介護予防のためのプランを作成する介護予防ケアマネジメント事業</li> <li>・高齢者の心身の状態やその変化にあわせて必要なサービスが提供されるように、ケアマネジャーへの支援など、関係機関との調整を行う包括的・継続的ケアマネジメント業務</li> </ul>								
対象圏域情報									
人口									
			総人口	65歳以上	前期高齢者	後期高齢者			
第5圏域（圏域総人口に対する割合）		（人）（％）	22,562（-）	5,052(22.4)	2,332(10.3)	2,720(12.1)			
朝霞市（総人口に対する割合）		（人）（％）	144,062（-）	28,134(19.5)	12,979(9.0)	15,155(10.5)			
世帯 <span style="float: right;">※資料：令和2年（2020年）国勢調査小地域集計</span>									
			全世帯	夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯	65歳以上の単独世帯				
第5圏域（全世帯に対する割合）		（世帯）（％）	3,301（-）	903(27.4)	1,090(33.0)				
朝霞市（全世帯に対する割合）		（世帯）（％）	18,428(-)	5,177(28.1)	5,863(31.8)				
要介護・要支援認定者数									
		計	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
第5圏域(65歳以上人口に対する割合)	（人）（％）	768(15.2)	112(2.2)	80(1.6)	191(3.8)	116(2.3)	104(2.1)	86(1.7)	79(1.6)
朝霞市(65歳以上人口に対する割合)	（人）（％）	4,487(15.9)	633(2.2)	558(2.0)	1,132(4.0)	714(2.5)	561(2.0)	481(1.7)	408(1.5)

要介護・要支援認定者数



高齢者人口の将来推計



資料2 圏域特性（圏域カルテ）

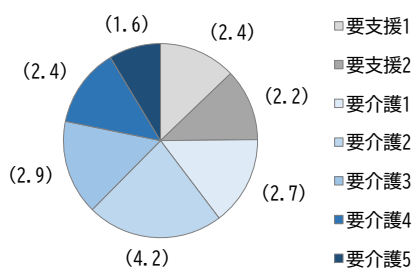
資料編

高齢者人口の将来推計								
第5圏域		令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和22(2040)年
総人口	(人)	23,314	23,391	23,454	23,516	23,527	23,522	22,880
65歳以上人口（対地区人口比）	(人) (%)	5,121 (22.0)	5,175 (22.1)	5,254 (22.4)	5,346 (22.7)	5,407 (23.0)	5,506 (23.4)	6,834(29.9)
65～74歳人口（対地区人口比）	(人) (%)	2,263 (9.7)	2,185 (9.3)	2,154 (9.2)	2,196 (9.3)	2,207 (9.4)	2,266 (9.6)	3,350(14.6)
75歳以上人口（対地区人口比）	(人) (%)	2,858 (12.3)	2,990 (12.8)	3,100 (13.2)	3,150 (13.4)	3,200 (13.6)	3,240 (13.8)	3,484(15.2)
要介護（要支援）認定者 （対地区65歳以上人口比）	(人) (%)	954 (18.6)	992 (19.2)	1,029 (19.6)	1,044 (19.5)	1,071 (19.8)	1,103 (20.0)	1,311(19.2)
生活機能評価結果領域別リスク者割合				※県割合については2023.11.12時点				
				(単位：%)				
				領域	第5圏域	市全域	県	
				運動器	10.8	11.7	11.3	
				転倒	26.5	26.1	28.8	
				閉じこもり	12.0	12.1	16.9	
				低栄養	8.2	8.1	7.7	
				咀嚼機能	29.9	28.5	28.2	
				認知	38.8	39.6	39.7	
				うつ	35.6	35.3	41.0	
				手段的自立	12.9	13.0	4.7	
高齢者社会との関わり方				※県割合については2023.11.12時点				
				(単位：%)				
項目	第5圏域	市全域	県					
ボランティアグループに参加する高齢者割合	5.0	5.2	19.7					
スポーツ系グループに参加する高齢者割合	21.0	19.4	27.6					
趣味関係のグループに参加する高齢者割合	25.6	24.2	20.2					
学習・教養サークルに参加する高齢者割合	6.4	6.3	7.0					
介護予防の通い場に参加する高齢者割合	2.7	3.1	—					
老人クラブに参加する高齢者割合	3.1	3.2	—					
町内会・自治会に参加する高齢者割合	13.9	12.1	—					
地域づくりへの参加意欲のある高齢者割合	58.1	55.9	57.7					
主観的健康感の高い高齢者割合	79.6	80.5	84.8					
主観的幸福感の高い高齢者割合（8点以上）	49.7	46.4	48.4					

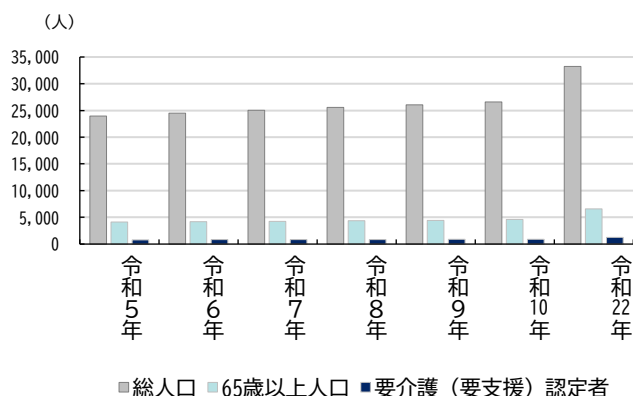
## 資料2 圏域特性（圏域カルテ）

圏域カルテ【第6圏域】		基準日：2022年（令和4年）12月31日							
<b>施設基本情報</b>									
施設名称	地域包括支援センターあさか中央	施設外観							
所在地	〒351-0036 朝霞市北原1-1-14	 <p>※資料：医療法人循和会HP</p>							
設置年月日	2022年（令和4年）4月1日								
所轄地域	北原、西原、浜崎、大字浜崎、田島、大字田島、岡、大字岡、溝沼6～7丁目								
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者やその家族、地域住民の方などから、様々な相談を受ける総合相談支援</li> <li>・高齢者虐待予防の対応、消費者被害の防止、成年後見制度の活用等の権利擁護事業</li> <li>・介護予防のためのプランを作成する介護予防ケアマネジメント事業</li> <li>・高齢者の心身の状態やその変化にあわせて必要なサービスが提供されるように、ケアマネジャーへの支援など、関係機関との調整を行う包括的・継続的ケアマネジメント業務</li> </ul>								
<b>対象圏域情報</b>									
人口									
		総人口	65歳以上	前期高齢者	後期高齢者				
第6圏域（圏域総人口に対する割合）		（人）（％）	23,436（-）	4,034（17.2）	1,856（7.9）	2,178（9.3）			
朝霞市（総人口に対する割合）		（人）（％）	144,062（-）	28,134（19.5）	12,979（9.0）	15,155（10.5）			
世帯				※資料：令和2年（2020年）国勢調査小地域集計					
		全世帯	夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯		65歳以上の単独世帯				
第6圏域（全世帯に対する割合）		（世帯）（％）	2,686（-）	763（28.4）	799（29.7）				
朝霞市（全世帯に対する割合）		（世帯）（％）	18,428（-）	5,177（28.1）	5,863（31.8）				
要介護・要支援認定者数									
		計	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
第6圏域（65歳以上人口に対する割合）	（人）（％）	641（15.9）	81（2.0）	70（1.7）	158（3.9）	111（2.8）	92（2.3）	65（1.6）	64（1.6）
朝霞市（65歳以上人口に対する割合）	（人）（％）	4,487（15.9）	633（2.2）	558（2.0）	1,132（4.0）	714（2.5）	561（2.0）	481（1.7）	408（1.5）

要介護・要支援認定者数



高齢者人口の将来推計



資料2 圏域特性（圏域カルテ）

資料編

高齢者人口の将来推計								
第6圏域		令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和22(2040)年
総人口	(人)	23,959	24,486	25,028	25,560	26,045	26,568	33,227
65歳以上人口（対地区人口比）	(人) (%)	4,111 (17.2)	4,186 (17.1)	4,268 (17.1)	4,351 (17.0)	4,449 (17.1)	4,592 (17.3)	6,601(19.9)
65～74歳人口（対地区人口比）	(人) (%)	1,793 (7.5)	1,744 (7.1)	1,746 (7.0)	1,759 (6.9)	1,816 (7.0)	1,954 (7.4)	3,514(10.6)
75歳以上人口（対地区人口比）	(人) (%)	2,318 (9.7)	2,442 (10.0)	2,522 (10.1)	2,592 (10.1)	2,633 (10.1)	2,638 (9.9)	3,087(9.3)
要介護（要支援）認定者 （対地区65歳以上人口比）	(人) (%)	766 (18.6)	803 (19.2)	836 (19.6)	850 (19.5)	881 (19.8)	920 (20.0)	1,266(19.2)
生活機能評価結果領域別リスク者割合				※県割合については2023.11.12時点				
				(単位：%)				
				領域	第6圏域	市全域	県	
				運動器	10.3	11.7	11.3	
				転倒	27.3	26.1	28.8	
				閉じこもり	12.5	12.1	16.9	
				低栄養	7.3	8.1	7.7	
				咀嚼機能	26.6	28.5	28.2	
				認知	40.5	39.6	39.7	
				うつ	34.9	35.3	41.0	
				手段的自立	11.7	13.0	4.7	
高齢者社会との関わり方				※県割合については2023.11.12時点				
				(単位：%)				
項目	第6圏域	市全域	県					
ボランティアグループに参加する高齢者割合	4.2	5.2	19.7					
スポーツ系グループに参加する高齢者割合	16.6	19.4	27.6					
趣味関係のグループに参加する高齢者割合	25.9	24.2	20.2					
学習・教養サークルに参加する高齢者割合	5.1	6.3	7.0					
介護予防の通い場に参加する高齢者割合	2.0	3.1	—					
老人クラブに参加する高齢者割合	4.9	3.2	—					
町内会・自治会に参加する高齢者割合	13.6	12.1	—					
地域づくりへの参加意欲のある高齢者割合	52.7	55.9	57.7					
主観的健康感の高い高齢者割合	81.4	80.5	84.8					
主観的幸福感の高い高齢者割合（8点以上）	45.9	46.4	48.4					



問1 (1) 調査票を記入される方はどなたですか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	あて名のご本人が記入	3,230	92.1
2	ご家族が記入	124	3.5
3	その他	4	0.1
	無回答	149	4.2
	全体	3,507	100.0

問1 (2) あなたの性別をお答えください。

No.	カテゴリー名	n	%
1	男性	1,526	43.5
2	女性	1,893	54.0
3	その他	6	0.2
	無回答	82	2.3
	全体	3,507	100.0

問1 (3) あなたは、要支援認定を受けていますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	要支援1	122	3.5
2	要支援2	87	2.5
3	認定は受けていない	2,931	83.6
4	事業対象者である	35	1.0
	無回答	332	9.5
	全体	3,507	100.0

問1 (4) 令和4年10月1日現在のあなたの年齢をお答えください。

No.	カテゴリー名	n	%
1	65歳から69歳まで	737	21.0
2	70歳から74歳まで	959	27.3
3	75歳から79歳まで	772	22.0
4	80歳から84歳まで	619	17.7
5	85歳から89歳まで	274	7.8
6	90歳以上	67	1.9
	無回答	79	2.3
	全体	3,507	100.0

問1 (5) 家族構成を教えてください。

No.	カテゴリー名	n	%
1	1人暮らし	812	23.2
2	夫婦2人暮らし (配偶者65歳以上)	1,319	37.6
3	夫婦2人暮らし (配偶者64歳以下)	136	3.9
4	息子・娘夫婦との同居	252	7.2
5	独身の息子・娘との同居	578	16.5
6	その他	274	7.8
	無回答	136	3.9
	全体	3,507	100.0

問1 (6) あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	介護・介助は必要ない	2,980	85.0
2	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	226	6.4
3	現在、何らかの介護を受けている (介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む)	126	3.6
	無回答	175	5.0
	全体	3,507	100.0



問1 (6) ① 介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	脳卒中 (脳出血・脳梗塞など)	36	10.2
2	心臓病	47	13.4
3	がん (悪性新生物)	19	5.4
4	呼吸器の病気 (肺気腫・肺炎など)	16	4.5
5	関節の病気 (リウマチなど)	43	12.2
6	認知症 (アルツハイマー病など)	22	6.3
7	糖尿病	37	10.5
8	腎疾患 (透析)	14	4.0
9	視覚・聴覚障害	33	9.4
10	骨折・転倒	55	15.6
11	高齢による衰弱	92	26.1
12	その他	61	17.3
13	不明	6	1.7
	無回答	58	16.5
	全体	352	100.0

累計	(n)	累計	(%)
	539		153.1

問1 (7) 現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	大変苦しい	263	7.5
2	やや苦しい	772	22.0
3	ふつう	2,037	58.1
4	ややゆとりがある	305	8.7
5	大変ゆとりがある	38	1.1
	無回答	92	2.6
	全体	3,507	100.0

問1 (8) あなたのお住まいは、次のうちどれですか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	持家	2,726	77.7
2	公営賃貸住宅	128	3.6
3	民間賃貸住宅	419	11.9
4	借家 (無償で借りているもの)	51	1.5
5	その他	85	2.4
	無回答	98	2.8
	全体	3,507	100.0

問1 (9) あなたが介護を必要とする状態となった場合に、どのような生活を希望しますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	現在の住まいで、介護保険等の公的サービスを利用せずに、家族の介護を中心に受けながら生活したい	355	10.1
2	現在の住まいで、介護保険等の公的サービスの利用を中心に生活したい	1,664	47.4
3	現在の住まいで、公的サービス以外のボランティア等の支援を受けて生活したい	71	2.0
4	特別養護老人ホームや有料老人ホーム等の施設に入所して生活したい	573	16.3
5	その他	37	1.1
6	わからない	595	17.0
	無回答	212	6.0
	全体	3,507	100.0

問1 (9) ① 現在の住まいで生活したい理由は何ですか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	住み慣れた住まいだから	1,561	77.3
2	家族と暮らしたいから	769	38.1
3	自宅で十分なサポート・介護を受けられる	240	11.9
4	施設で他者の世話を受けたくない	153	7.6
5	施設で他の入居者と共同生活をしたくない	331	16.4
6	施設に入所するには経済的に不安がある	612	30.3
7	施設の種類・特徴を知らない	258	12.8
8	その他	30	1.5
	無回答	80	4.0
	全体	2,019	100.0

累計	(n)	累計	(%)
	4034		199.8

問1 (9) ② 施設を利用したい理由は何ですか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	専門的なサポート・介護を受けられる	272	47.5
2	緊急時の対応等に安心感がある	252	44.0
3	十分な介護保険等の公的サービスを自宅で受けられるか不安がある	98	17.1
4	自宅の構造上、サポート・介護が困難である	98	17.1
5	家族に迷惑をかけたくない	344	60.0
6	家族のサポート・介護に限界がある	263	45.9
7	家族がいない	75	13.1
8	その他	8	1.4
	無回答	26	4.5
	全体	573	100.0

累計 (n)	累計 (%)
1436	250.6

問2 (1) 階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	できるし、している	2,362	67.4
2	できるけどしていない	557	15.9
3	できない	520	14.8
	無回答	68	1.9
	全体	3,507	100.0

問2 (2) 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	できるし、している	2,776	79.2
2	できるけどしていない	335	9.6
3	できない	328	9.4
	無回答	68	1.9
	全体	3,507	100.0

問2 (3) 15分位続けて歩いていますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	できるし、している	2,952	84.2
2	できるけどしていない	315	9.0
3	できない	189	5.4
	無回答	51	1.5
	全体	3,507	100.0

問2 (4) 過去1年間に転んだ経験がありますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	何度もある	236	6.7
2	1度ある	681	19.4
3	ない	2,544	72.5
	無回答	46	1.3
	全体	3,507	100.0

問2 (5) 転倒に対する不安は大きいですか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	とても不安である	534	15.2
2	やや不安である	1,320	37.6
3	あまり不安でない	960	27.4
4	不安でない	638	18.2
	無回答	55	1.6
	全体	3,507	100.0

問2 (6) 週に1回以上は外出していますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	ほとんど外出しない	150	4.3
2	週1回	275	7.8
3	週2～4回	1,472	42.0
4	週5回以上	1,537	43.8
	無回答	73	2.1
	全体	3,507	100.0

問2 (6) ① 外出する目的は何ですか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	買い物	2,636	80.3
2	余暇活動 (ウォーキング、映画など)	1,207	36.8
3	家族や知人との交流	876	26.7
4	趣味	923	28.1
5	就労	747	22.7
6	通院	1,195	36.4
7	その他	217	6.6
	無回答	93	2.8
	全体	3,284	100.0

累計	(n)	累計	(%)
	7894		240.4

問2 (7) 昨年と比べて外出の回数が減っていますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	とても減っている	233	6.6
2	減っている	769	21.9
3	あまり減っていない	1,235	35.2
4	減っていない	1,181	33.7
	無回答	89	2.5
	全体	3,507	100.0

問2 (7) ① 外出が減っている理由は何ですか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	病気	116	11.6
2	障害 (脳卒中の後遺症など)	17	1.7
3	足腰などの痛み	321	32.0
4	トイレの心配 (失禁など)	106	10.6
5	耳の障害 (聞こえの問題など)	45	4.5
6	目の障害	48	4.8
7	外での楽しみがない	131	13.1
8	経済的に出られない	62	6.2
9	交通手段がない	52	5.2
10	家族 (親族) に止められている	25	2.5
11	体力の低下	355	35.4
12	公共交通の乗り場が近くにない	39	3.9
13	近くのバス停まで歩くことができない	16	1.6
14	近くのバス停まで歩く際の支援者がいない	7	0.7
15	外出が面倒である (外出する理由がない)	139	13.9
16	新型コロナウイルス感染症拡大のため	571	57.0
17	その他	56	5.6
	無回答	29	2.9
	全体	1,002	100.0

累計	(n)	累計	(%)
	2135		213.1

問2 (8) 外出する際の主な移動手段は何ですか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	徒歩	2,613	74.5
2	自転車 (レンタル自転車含む)	1,141	32.5
3	バイク	127	3.6
4	自動車 (自分で運転)	1,154	32.9
5	自動車 (人に乗せてもらう)	595	17.0
6	電車	1,694	48.3
7	路線バス	1,021	29.1
8	病院や施設のバス	124	3.5
9	車いす	10	0.3
10	電動車いす (カート)	7	0.2
11	歩行器・シルバーカー	41	1.2
12	タクシー	461	13.1
13	その他	12	0.3
	無回答	69	2.0
	全体	3,507	100.0

累計	(n)	累計	(%)
	9069		258.6

問2 (9) 外出支援を目的とした事業のうち、望むものは何ですか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	電車・バスの運賃助成	1,422	40.5
2	タクシーの運賃助成	787	22.4
3	乗り合い乗車(デマンドタクシー)の活用	117	3.3
4	通いの場の提供(目的づくり)	165	4.7
5	休憩所(ベンチ)の設置	278	7.9
6	有償ボランティアによる送迎	74	2.1
7	特に必要としていない	782	22.3
8	その他	23	0.7
	無回答	249	7.1
	全体	3,507	100.0

累計	(n)	累計	(%)
	3897		111.1

問3 (1) 現在のあなたの身長・体重を教えてください。

No.	カテゴリー名	n	%
1	低体重(18.5未満)	283	8.1
2	普通体重(18.5以上25.0未満)	2,338	66.7
3	肥満(25.0以上)	774	22.1
	無回答	112	3.2
	全体	3,507	100.0

平均	22.79
標準偏差	3.384

問3 (2) 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	はい	1,000	28.5
2	いいえ	2,448	69.8
	無回答	59	1.7
	全体	3,507	100.0

問3 (3) 歯の数と入れ歯の利用状況をお教えてください。

No.	カテゴリー名	n	%
1	自分の歯は20本以上、かつ入れ歯を利用	628	17.9
2	自分の歯は20本以上、入れ歯の利用なし	1,105	31.5
3	自分の歯は19本以下、かつ入れ歯を利用	1,292	36.8
4	自分の歯は19本以下、入れ歯の利用なし	370	10.6
	無回答	112	3.2
	全体	3,507	100.0

問3 (4) どなたかと食事を共にする機会はありますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	毎日ある	1,832	52.2
2	週に何度かある	303	8.6
3	月に何度かある	496	14.1
4	年に何度かある	436	12.4
5	ほとんどない	327	9.3
	無回答	113	3.2
	全体	3,507	100.0

問4 (1) 物忘れが多いと感じますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	はい	1,390	39.6
2	いいえ	2,014	57.4
	無回答	103	2.9
	全体	3,507	100.0

問4 (2) バスや電車、自家用車などを使って、1人で外出していますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	できるし、している	2,919	83.2
2	できるけど、していない	319	9.1
3	できない	201	5.7
	無回答	68	1.9
	全体	3,507	100.0

問4 (3) 自分で食品・日用品の買い物をしていますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	できるし、している	3,036	86.6
2	できるけど、していない	299	8.5
3	できない	107	3.1
	無回答	65	1.9
	全体	3,507	100.0

問4 (4) 自分で食事の用意をしていますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	できるし、している	2,685	76.6
2	できるけど、していない	541	15.4
3	できない	217	6.2
	無回答	64	1.8
	全体	3,507	100.0

問4 (5) 自分で請求書の支払いをしていますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	できるし、している	2,966	84.6
2	できるけど、していない	354	10.1
3	できない	112	3.2
	無回答	75	2.1
	全体	3,507	100.0

問4 (6) 自分で預貯金の出し入れをしていますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	できるし、している	2,997	85.5
2	できるけど、していない	327	9.3
3	できない	118	3.4
	無回答	65	1.9
	全体	3,507	100.0

問4 (7) スマートフォン、パソコンなどを日常的に活用していますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	活用している	2,418	68.9
2	持っているが使い方が分からない	238	6.8
3	持っていない	753	21.5
	無回答	98	2.8
	全体	3,507	100.0

問4 (7) ① どのような情報端末を日常的に活用していますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	スマートフォン	2,222	91.9
2	タブレット	376	15.6
3	パソコン	948	39.2
4	その他	38	1.6
	無回答	40	1.7
	全体	2,418	100.0

累計	(n)	累計	(%)
	3624		149.9

問4 (7) ② どのようなことができますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	電話	2,227	92.1
2	メール	2,089	86.4
3	買い物 (インターネットショッピング)	767	31.7
4	情報収集 (インターネットニュース等)	1,568	64.8
5	動画視聴	957	39.6
6	ゲームアプリ	433	17.9
7	ソーシャルネットワークサービス (Twitter、Facebook、LINEなど)	769	31.8
8	ZoomやTeamsを活用した人との交流	206	8.5
9	その他	64	2.6
	無回答	32	1.3
	全体	2,418	100.0

累計 (n)	累計 (%)
9112	376.8

問4 (8) あなた自身の日常生活の中で困っていることはありますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	税金の支払い	196	5.6
2	公的機関での手続き	253	7.2
3	財産や金銭の管理	96	2.7
4	近所に買い物をする場所がない	106	3.0
5	日々のごみ出し	97	2.8
6	日常の力仕事 (家具の移動など)	527	15.0
7	庭の手入れ	213	6.1
8	外出の際の移動手段	187	5.3
9	電化製品の扱い方	216	6.2
10	ペットの世話	29	0.8
11	話し相手がいない	165	4.7
12	掃除・洗濯・衣類の整理・食事の準備	195	5.6
13	その他	84	2.4
14	困っていることはない	1,819	51.9
	無回答	421	12.0
	全体	3,507	100.0

累計 (n)	累計 (%)
4604	131.3

問4 (9) 将来の生活で心配や不安なことはありますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	経済的なこと	1,305	37.2
2	お金の管理のこと	264	7.5
3	自分の健康に関すること	2,113	60.3
4	家族の健康に関すること	1,259	35.9
5	自分が認知症になること	1,739	49.6
6	家族が認知症になること	975	27.8
7	家族との関係が悪化すること	143	4.1
8	同居の子の就労のこと	111	3.2
9	近所との付き合いのこと	100	2.9
10	将来、一人で生活することになったときのこと	817	23.3
11	何かあったとき、相談先が分からないこと	335	9.6
12	住まいに関すること	317	9.0
13	人生の最期を迎えるための準備	629	17.9
14	その他	28	0.8
15	特に心配していることはない	388	11.1
	無回答	171	4.9
	全体	3,507	100.0

累計 (n)	累計 (%)
10694	304.9

問5 (1) 災害発生時に情報をどのような方法で入手できますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	近所の人からの声かけ	1,102	31.4
2	消防団からの声かけ	228	6.5
3	防災無線	1,172	33.4
4	市からの情報発信 (メール配信サービス、ウェブサイト等)	882	25.1
5	スマートフォン・タブレット	1,877	53.5
6	テレビ・ラジオ	2,957	84.3
7	その他	80	2.3
8	情報の入手ができない	26	0.7
	無回答	134	3.8
	全体	3,507	100.0

累計 (n)	累計 (%)
8458	241.2

問5 (2) 地震や台風による水害などで避難が必要になった場合、あなたはどのように避難ができますか。

No.	カテゴリー名	n	%	累計 (n)	累計 (%)
1	自分で避難ができる	2,678	76.4		
2	近所の人の付き添いにより避難できる	81	2.3		
3	家族の支援により避難できる	493	14.1		
4	民生委員や自治会・町内会の支援により避難できる	67	1.9		
5	消防や救急隊などの支援により避難できる	111	3.2		
6	その他	27	0.8		
7	避難できない	74	2.1		
	無回答	103	2.9		
	全体	3,507	100.0	3634	103.6

問5 (3) 災害発生時に頼ることができる人はいますか。

No.	カテゴリー名	n	%	累計 (n)	累計 (%)
1	家族	2,651	75.6		
2	友人・知人	290	8.3		
3	民生委員や自治会・町内会	114	3.3		
4	頼ることができる人はいない (自分で何とかできる)	374	10.7		
5	頼ることができる人はいない (探しているが見つからない)	103	2.9		
	無回答	116	3.3		
	全体	3,507	100.0	3648	104.0

問5 (4) 災害発生時に備えて実践していることはありますか。

No.	カテゴリー名	n	%	累計 (n)	累計 (%)
1	近所の避難場所を把握している	1,586	45.2		
2	非常食や防災用品を常備している	1,430	40.8		
3	近所の方と調整を図っている	111	3.2		
4	支援者を確保している	71	2.0		
5	不安はあるが、何も実践していない	1,003	28.6		
6	不安がないため、何も実践していない	145	4.1		
	無回答	140	4.0		
	全体	3,507	100.0	4486	127.9

問6 (1) あなたは、日頃どのような場所で、友人・知人と交流していますか。

No.	カテゴリー名	n	%	累計 (n)	累計 (%)
1	公園	325	9.3		
2	友人・知人の家	910	25.9		
3	娯楽施設 (ボーリング場、カラオケなど)	263	7.5		
4	飲食店 (居酒屋、レストランなど)	1,003	28.6		
5	公民館	422	12.0		
6	図書館	90	2.6		
7	老人福祉センター	134	3.8		
8	シルバーサロン	37	1.1		
9	高齢者地域交流室	63	1.8		
10	その他	508	14.5		
11	交流していない	888	25.3		
	無回答	189	5.4		
	全体	3,507	100.0	4832	137.8

問6 (1) ① 交流していない理由は何ですか。

No.	カテゴリー名	n	%	累計 (n)	累計 (%)
1	友人・知人がいない	377	42.5		
2	人との関わりがおっくう	352	39.6		
3	自身の身体機能が低下しているため	164	18.5		
4	その他	147	16.6		
	無回答	34	3.8		
	全体	888	100.0	1074	120.9

調査名 [朝霞市 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 (令和4年度)]

問6 (2) 以下のような会・グループなどにどのくらいの頻度で参加していますか。

①ボランティアのグループ

No.	カテゴリー名	n	%
1	週4回以上	10	0.3
2	週2～3回	32	0.9
3	週1回	20	0.6
4	月1～3回	76	2.2
5	年に数回	46	1.3
6	参加していない	1,789	51.0
	無回答	1,534	43.7
	全体	3,507	100.0

②スポーツ関係のグループやクラブ

No.	カテゴリー名	n	%
1	週4回以上	94	2.7
2	週2～3回	232	6.6
3	週1回	167	4.8
4	月1～3回	125	3.6
5	年に数回	62	1.8
6	参加していない	1,547	44.1
	無回答	1,280	36.5
	全体	3,507	100.0

③趣味関係のグループ

No.	カテゴリー名	n	%
1	週4回以上	50	1.4
2	週2～3回	151	4.3
3	週1回	165	4.7
4	月1～3回	344	9.8
5	年に数回	138	3.9
6	参加していない	1,474	42.0
	無回答	1,185	33.8
	全体	3,507	100.0

④学習・教養サークル

No.	カテゴリー名	n	%
1	週4回以上	8	0.2
2	週2～3回	26	0.7
3	週1回	44	1.3
4	月1～3回	89	2.5
5	年に数回	55	1.6
6	参加していない	1,744	49.7
	無回答	1,541	43.9
	全体	3,507	100.0

⑤介護予防のための通いの場

No.	カテゴリー名	n	%
1	週4回以上	12	0.3
2	週2～3回	16	0.5
3	週1回	52	1.5
4	月1～3回	21	0.6
5	年に数回	9	0.3
6	参加していない	1,828	52.1
	無回答	1,569	44.7
	全体	3,507	100.0

⑥老人クラブ

No.	カテゴリー名	n	%
1	週4回以上	13	0.4
2	週2～3回	11	0.3
3	週1回	10	0.3
4	月1～3回	52	1.5
5	年に数回	25	0.7
6	参加していない	1,842	52.5
	無回答	1,554	44.3
	全体	3,507	100.0



⑦町内会・自治会

No.	カテゴリ名	n	%
1	週4回以上	20	0.6
2	週2～3回	13	0.4
3	週1回	13	0.4
4	月1～3回	72	2.1
5	年に数回	306	8.7
6	参加していない	1,580	45.1
	無回答	1,503	42.9
	全体	3,507	100.0

⑧収入のある仕事

No.	カテゴリ名	n	%
1	週4回以上	463	13.2
2	週2～3回	268	7.6
3	週1回	42	1.2
4	月1～3回	57	1.6
5	年に数回	36	1.0
6	参加していない	1,337	38.1
	無回答	1,304	37.2
	全体	3,507	100.0

問6①【問6(2)】に記載されている会やグループなど、地域での活動への参加が少ない(していない)のはなぜですか。

No.	カテゴリ名	n	%
1	活動場所まで行く手段がない	55	2.7
2	活動する場所が近所がない	147	7.2
3	活動自体知らない	433	21.2
4	活動自体は知っているが、興味がない	467	22.9
5	個人的な活動が忙しいため	537	26.3
6	自身の身体機能が低下しているため	267	13.1
7	人との関わりがおっくう	450	22.0
8	参加の方法がわからない	243	11.9
9	その他	215	10.5
	無回答	299	14.6
	全体	2,041	100.0

累計 (n)	累計 (%)
3113	152.5

問6(3) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか。

No.	カテゴリ名	n	%
1	是非参加したい	289	8.2
2	参加してもよい	1,486	42.4
3	参加したくない	1,231	35.1
4	既に参加している	186	5.3
	無回答	315	9.0
	全体	3,507	100.0

問6(3)①あなたが、今後、参加したい地域活動をお答えください。

No.	カテゴリ名	n	%
1	ボランティアのグループ	307	17.3
2	スポーツ関係のグループやクラブ	631	35.5
3	趣味関係のグループ	1,041	58.6
4	学習・教養サークル	456	25.7
5	介護予防のための通いの場	356	20.1
6	老人クラブ	100	5.6
7	町内会・自治会	131	7.4
8	その他	31	1.7
	無回答	29	1.6
	全体	1,775	100.0

累計 (n)	累計 (%)
3082	173.6

問6(4) 地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味などのグループ活動を行って、いきいきした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に企画・運営(お世話役)として参加してみたいと思いますか。

No.	カテゴリ名	n	%
1	是非参加したい	92	2.6
2	参加してもよい	1,025	29.2
3	参加したくない	1,862	53.1
4	既に参加している	126	3.6
	無回答	402	11.5
	全体	3,507	100.0

問7 (1) あなたの心配事や愚痴 (ぐち) を聞いてくれる人はいますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	配偶者	1,769	50.4
2	同居の子ども	769	21.9
3	別居の子ども	1,250	35.6
4	兄弟姉妹・親戚・親・孫	1,044	29.8
5	近隣	371	10.6
6	友人・知人	1,674	47.7
7	その他	63	1.8
8	そのような人はいない	201	5.7
	無回答	109	3.1
	全体	3,507	100.0

累計	(n)	累計	(%)
	7250		206.7

問7 (2) あなたが心配事や愚痴 (ぐち) を聞いてあげる人はいますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	配偶者	1,730	49.3
2	同居の子ども	709	20.2
3	別居の子ども	1,153	32.9
4	兄弟姉妹・親戚・親・孫	1,087	31.0
5	近隣	415	11.8
6	友人・知人	1,652	47.1
7	その他	30	0.9
8	そのような人はいない	237	6.8
	無回答	141	4.0
	全体	3,507	100.0

累計	(n)	累計	(%)
	7154		204.0

問7 (3) あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	配偶者	1,930	55.0
2	同居の子ども	945	26.9
3	別居の子ども	1,160	33.1
4	兄弟姉妹・親戚・親・孫	438	12.5
5	近隣	95	2.7
6	友人・知人	272	7.8
7	その他	50	1.4
8	そのような人はいない	303	8.6
	無回答	93	2.7
	全体	3,507	100.0

累計	(n)	累計	(%)
	5286		150.7

問7 (4) あなたが看病や世話をしあげられる人はいますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	配偶者	1,995	56.9
2	同居の子ども	841	24.0
3	別居の子ども	982	28.0
4	兄弟姉妹・親戚・親・孫	697	19.9
5	近隣	153	4.4
6	友人・知人	370	10.6
7	その他	53	1.5
8	そのような人はいない	442	12.6
	無回答	199	5.7
	全体	3,507	100.0

累計	(n)	累計	(%)
	5732		163.4

問7 (5) 家族以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。

No.	カテゴリー名	n	%
1	友人・知人	2,010	57.3
2	自治会・町内会	106	3.0
3	老人クラブ	22	0.6
4	社会福祉協議会	57	1.6
5	民生委員	106	3.0
6	ケアマネジャー	149	4.2
7	医師や薬局	810	23.1
8	地域包括支援センター	269	7.7
9	市役所	515	14.7
10	その他	109	3.1
11	そのような人はいない	584	16.7
	無回答	195	5.6
	全体	3,507	100.0

累計	(n)	累計	(%)
	4932		140.6

問7 (6) 地域の見守り活動を行っていますか。または興味がありますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	自主的に見守り活動を行っている	166	4.7
2	自主グループ(団体)で見守り活動を行っている	95	2.7
3	興味はあるが、対応や問合せ方法がわからない	229	6.5
4	興味はあるが、地域とのつながりがない	527	15.0
5	興味がないため、参加していない	951	27.1
6	見守り活動団体があることを知らない	1,103	31.5
	無回答	471	13.4
	全体	3,507	100.0

累計	(n)	累計	(%)
	3542		101.0

問7 (7) 将来、あなたが日常生活で支援を必要とする状態となったときに、有償ボランティアの団体等に手助けをしてもらいたいことはありますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	掃除	1,165	33.2
2	ごみ出し	854	24.4
3	洗濯	640	18.2
4	衣類の整理	248	7.1
5	食事の調理	1,079	30.8
6	買い物	1,616	46.1
7	ペットの世話	101	2.9
8	送迎	1,034	29.5
9	その他	228	6.5
10	手助けはしてほしくない	469	13.4
	無回答	422	12.0
	全体	3,507	100.0

累計	(n)	累計	(%)
	7856		224.0

問8 (1) 現在のあなたの健康状態はいかがですか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	とてもよい	606	17.3
2	まあよい	2,217	63.2
3	あまりよくない	526	15.0
4	よくない	76	2.2
	無回答	82	2.3
	全体	3,507	100.0

問8 (2) あなたは、現在どの程度幸せですか。(「とても不幸」を0点、「とても幸せ」を10点として、点数に「〇」をしてください)

No.	カテゴリー名	n	%
1	0点	45	1.3
2	1点	15	0.4
3	2点	20	0.6
4	3点	90	2.6
5	4点	103	2.9
6	5点	564	16.1
7	6点	361	10.3
8	7点	551	15.7
9	8点	837	23.9
10	9点	334	9.5
11	10点	458	13.1
	無回答	129	3.7
	全体	3,507	100.0

問8 (3) この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	はい	1,120	31.9
2	いいえ	2,278	65.0
	無回答	109	3.1
	全体	3,507	100.0

問8 (4) この1か月間、どうしても物事に対して興味がわかない、あるいは心から楽しめない感じがよくありましたか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	はい	747	21.3
2	いいえ	2,636	75.2
	無回答	124	3.5
	全体	3,507	100.0

問8 (5) タバコは吸っていますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	ほぼ毎日吸っている	304	8.7
2	時々吸っている	57	1.6
3	吸っていたがやめた	1,139	32.5
4	もともと吸っていない	1,948	55.5
	無回答	59	1.7
	全体	3,507	100.0

問8 (6) 現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	ない	629	17.9
2	高血圧	1,464	41.7
3	脳卒中 (脳出血・脳梗塞など)	127	3.6
4	心臓病	330	9.4
5	糖尿病	484	13.8
6	高脂血症 (脂質異常)	485	13.8
7	呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎など)	180	5.1
8	胃腸・肝臓・胆のうの病気	211	6.0
9	腎臓・前立腺の病気	249	7.1
10	筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症など)	354	10.1
11	外傷 (転倒・骨折など)	126	3.6
12	がん (悪性新生物)	131	3.7
13	血液・免疫の病気	54	1.5
14	うつ病	51	1.5
15	認知症 (アルツハイマー病など)	20	0.6
16	パーキンソン病	16	0.5
17	目の病気	516	14.7
18	耳の病気	188	5.4
19	その他	270	7.7
	無回答	182	5.2
	全体	3,507	100.0

累計	(n)	累計	(%)
	6067		173.0

問8 (7) あなたが、ご自身の人生の最期を早い段階から考えることについて、どのように思いますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	日頃から考える必要がある	1,866	53.2
2	大事なことだとは思いますが、あまり考えたくない	1,539	43.9
3	周囲の人が考えればよい	28	0.8
4	きっかけがない	91	2.6
5	考えると落ち込みそう	464	13.2
6	漠然とした怖さがある	512	14.6
7	最期を想像できない	310	8.8
8	縁起が悪い	39	1.1
9	何をすればよいか、わからない	472	13.5
10	考える必要はない	77	2.2
11	その他	75	2.1
	無回答	94	2.7
	全体	3,507	100.0

累計	(n)	累計	(%)
	5567		158.7

問8 (8) 家族が、それぞれの人生の最期を早い段階から考えることについて、どのように思いますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	日頃から考える必要がある	1,832	52.2
2	大事なことだとは思いますが、あまり考えたくない	1,384	39.5
3	周囲の人が考えればよい	35	1.0
4	きっかけがない	125	3.6
5	考えると落ち込みそう	319	9.1
6	漠然とした怖さがある	378	10.8
7	最期を想像できない	255	7.3
8	縁起が悪い	46	1.3
9	何をすればよいか、わからない	59	1.7
10	考える必要はない	99	2.8
11	その他	71	2.0
	無回答	184	5.2
	全体	3,507	100.0

累計	(n)	累計	(%)
	4787		136.5

問8 (9) あなたに介護が必要になった場合、ご自宅での生活を続けていくために特に必要と考えることは何ですか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	市民向けの在宅医療・在宅介護についての情報提供	1,576	44.9
2	相談窓口の充実	1,149	32.8
3	在宅医療・介護に関わる専門家同士の連携	470	13.4
4	家族の負担を軽減するためのデイサービスやショートステイなどの拡充	1,691	48.2
5	24時間いつでも診てもらえる体制	1,142	32.6
6	病状が悪化したときにいつでも入院できる医療体制の整備	1,750	49.9
7	高齢者が安心して住める住居の整備	595	17.0
8	介護休暇など、職場の理解とサポート体制の充実	115	3.3
9	その他	24	0.7
10	わからない	173	4.9
	無回答	111	3.2
	全体	3,507	100.0

累計 (n)	累計 (%)
8796	250.8

問9 (1) 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	はい	272	7.8
2	いいえ	3,155	90.0
	無回答	80	2.3
	全体	3,507	100.0

問9 (2) 認知症に関する相談窓口を知っていますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	はい	671	19.1
2	いいえ	2,647	75.5
	無回答	189	5.4
	全体	3,507	100.0

問9 (2) ① 認知症に関する相談窓口のうち、知っているものはありますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	地域包括支援センター	556	82.9
2	市役所	446	66.5
3	「認知症の人と家族の会」などによる電話相談窓口	53	7.9
4	地域の認知症の方本人やその家族が集う場 (オレンジカフェなど)	83	12.4
5	地域の認知症サポーター	69	10.3
6	その他	11	1.6
	無回答	6	0.9
	全体	671	100.0

累計 (n)	累計 (%)
1224	182.4

問9 (3) 市の認知症に対する取組のうち、知っているものはありますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	認知症サポーター養成講座	290	8.3
2	徘徊高齢者見守りシールの配付	144	4.1
3	徘徊高齢者声掛け訓練	59	1.7
4	認知症家族介護教室	136	3.9
5	認知症介護家族のつどい「知恵袋」	75	2.1
6	認知症簡易チェックサイト「これって認知症？」	86	2.5
7	地域の認知症の方本人やその家族が集う場 (オレンジカフェなど)	158	4.5
8	認知症ガイドブック (ケアパス) の配置	103	2.9
9	認知症予防講演会	204	5.8
10	その他	25	0.7
11	知らない	2,454	70.0
	無回答	425	12.1
	全体	3,507	100.0

累計 (n)	累計 (%)
4159	118.6

問9 (4) 認知症に対する取組として必要だと思うことはありますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	相談機関の充実	1,789	51.0
2	認知症の予防と備えの普及	1,187	33.8
3	認知症の方の介護支援などの普及	1,411	40.2
4	地域の認知症の方本人やその家族が集う場 (オレンジカフェなど)	365	10.4
5	地域社会全体で気づき・見守りができるよ うな仕組み	955	27.2
6	認知症の方向けの介護等サービスの充実	1,460	41.6
7	認知症サポーターの育成	616	17.6
8	その他	51	1.5
9	特になし	313	8.9
	無回答	350	10.0
	全体	3,507	100.0

累計	(n)	累計	(%)
	8497		242.3

問10 (1) あなたが、どなたかの介護をするにあたって、困っている (または、将来、困ると想定される) ことはありますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	困りごと・悩みの相談先がわからない	931	26.5
2	身体的な負担・疲れ	1,525	43.5
3	経済的な不安	1,273	36.3
4	仕事との両立が難しい	241	6.9
5	自分の自由時間がない	417	11.9
6	自分の健康状態が悪化した時の手助け	1,567	44.7
7	介護保険等の公的サービスや介護保険施設 を利用することへの抵抗	156	4.4
8	ケアマネジャーや介護施設職員等、介護の 専門職の方との相性	578	16.5
9	その他	70	2.0
10	特に困っている・困ることはない	489	13.9
	無回答	380	10.8
	全体	3,507	100.0

累計	(n)	累計	(%)
	7627		217.5

問11 (1) 意思判断能力を失った場合、金銭管理や各種契約手続きを任せられる方はどなたですか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	親族	2,963	84.5
2	友人・知人	60	1.7
3	弁護士や司法書士等の専門家	218	6.2
4	その他	75	2.1
5	いない	223	6.4
	無回答	194	5.5
	全体	3,507	100.0

累計	(n)	累計	(%)
	3733		106.4

問11 (2) 意思判断能力を失った時に備えていることはありますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	家族に相談している	1,013	28.9
2	家族に一任している	727	20.7
3	友人・知人に相談している	34	1.0
4	友人・知人に一任している	5	0.1
5	家族に相談していないが信頼している	690	19.7
6	友人・知人に相談していないが信頼してい る	24	0.7
7	弁護士や司法書士に相談している	30	0.9
8	備えていることはない	883	25.2
	無回答	207	5.9
	全体	3,507	100.0

累計	(n)	累計	(%)
	3613		103.0

問12 (1) ご存知の地域包括支援センターはどこですか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	地域包括支援センター内間木苑	656	18.7
2	地域包括支援センターつつじの郷	584	16.7
3	地域包括支援センターモーニングパーク	307	8.8
4	地域包括支援センターひいらぎの里	705	20.1
5	地域包括支援センター朝光苑	883	25.2
6	地域包括支援センターあさか中央	160	4.6
7	すべて知らない	1,277	36.4
	無回答	270	7.7
	全体	3,507	100.0

累計	(n)	累計	(%)
	4842		138.1

問12 (2) どのようなときに地域包括支援センターを利用していますか、または利用しましたか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	健康の不安があるとき	191	5.4
2	介護の相談をしたいとき	387	11.0
3	高齢者虐待に関する相談をしたいとき	21	0.6
4	成年後見制度について知りたいとき	11	0.3
5	詐欺被害等があったとき (オレオレ詐欺、高価な品物を勧められて契約した等)	12	0.3
6	相談先がわからない困りごとがあるとき	96	2.7
7	その他	76	2.2
8	利用していない	2,574	73.4
	無回答	380	10.8
	全体	3,507	100.0

累計	(n)	累計	(%)
	3748		106.9

問13 (1) ご存じの協議体はどこですか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	和 (なごみ) の会	72	2.1
2	楽しみ隊	15	0.4
3	あ・さかつなぎ	17	0.5
4	ひいらぎお助け隊	105	3.0
5	よろず屋	12	0.3
6	すべて知らない	3,002	85.6
	無回答	328	9.4
	全体	3,507	100.0

累計	(n)	累計	(%)
	3551		101.3

問13 (2) 高齢者にとって、住みやすい生活環境を整備するためには、どのような支援が特に必要だと思いますか。

No.	カテゴリー名	n	%
1	介護状態になることの予防や寝たきり予防のための支援	1,722	49.1
2	健康づくりの支援	1,214	34.6
3	買い物の代行	644	18.4
4	公的手続きなどの代行	664	18.9
5	家事の援助	735	21.0
6	教養向上のための支援	91	2.6
7	住まい確保の支援	408	11.6
8	高齢者の就労支援	392	11.2
9	外出の支援	525	15.0
10	ボランティアの参加促進	115	3.3
11	地域活動の支援や参加促進	247	7.0
12	災害等の緊急時の支援	1,154	32.9
13	その他	78	2.2
14	必要ない	112	3.2
	無回答	280	8.0
	全体	3,507	100.0

累計	(n)	累計	(%)
	8381		239.0

圏域

No.	カテゴリー名	n	%
1	第1圏域	587	16.7
2	第2圏域	585	16.7
3	第3圏域	580	16.5
4	第4圏域	581	16.6
5	第5圏域	582	16.6
6	第6圏域	590	16.8
	無回答	2	0.1
	全体	3,507	100.0